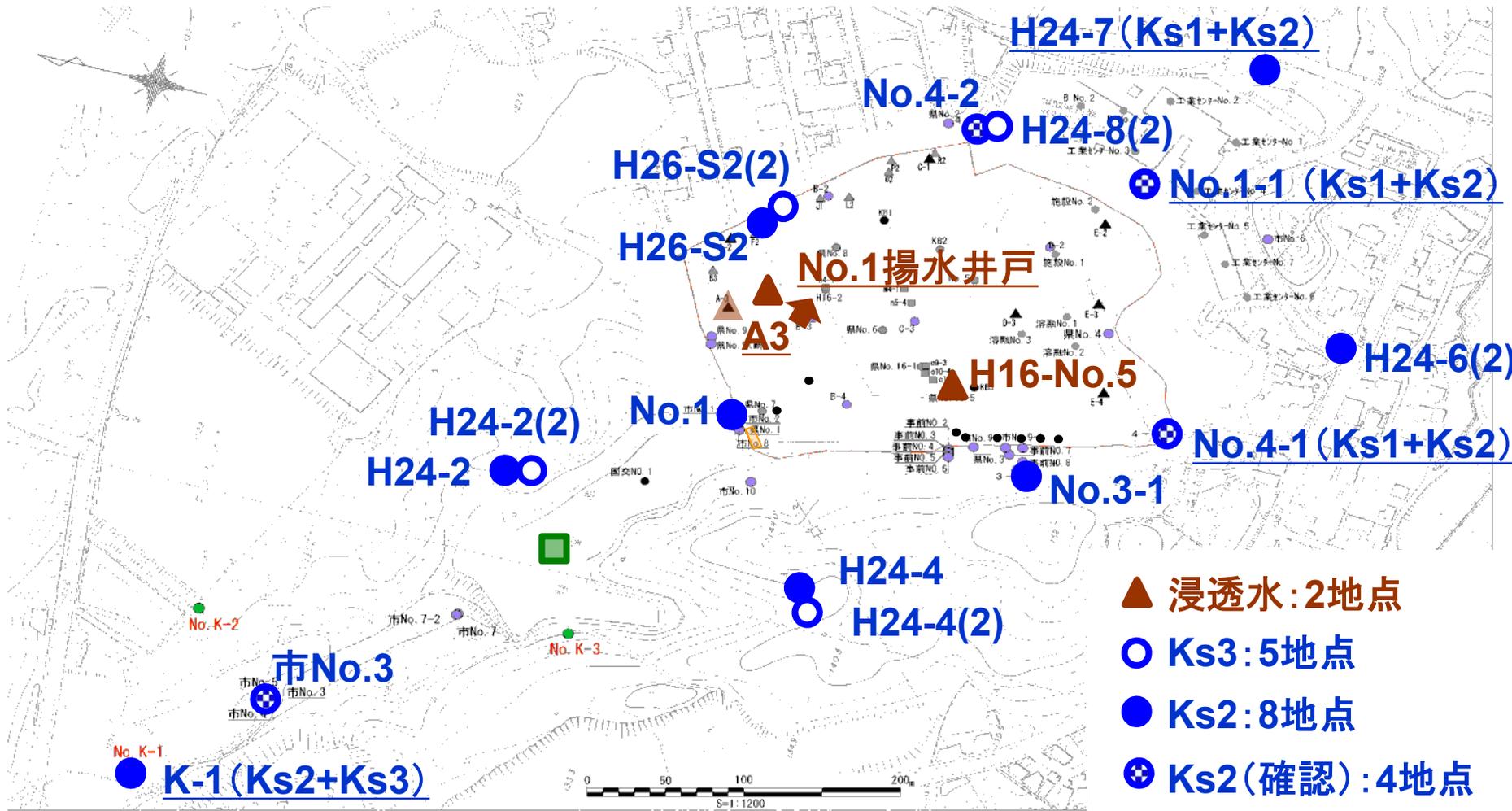


平成27年度第1回 モニタリング調査結果について

平成27年9月1日

調査地点

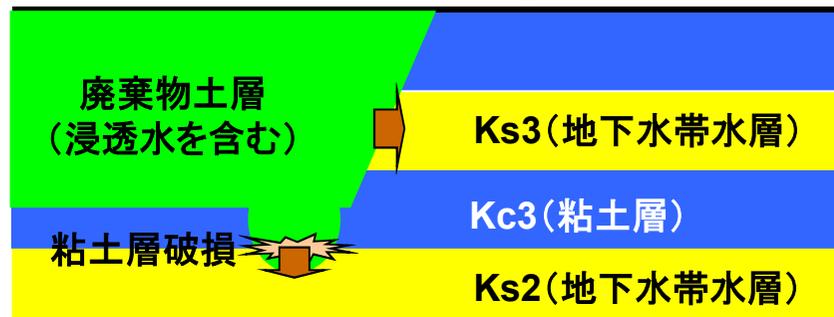


- ▲ 浸透水: 2地点
- Ks3: 5地点
- Ks2: 8地点
- ⊗ Ks2(確認): 4地点
- 経堂池

調査日

◆ 平成27年7月6日、10日(経堂池のみ)

浸透水の移流拡散概念図



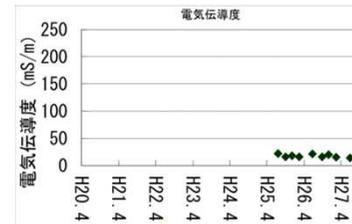
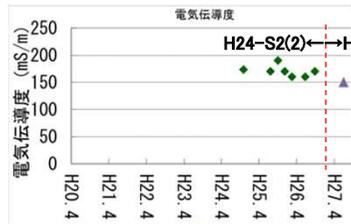
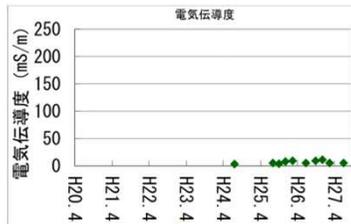
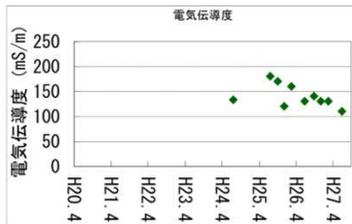
- ◆ 廃棄物土層が側面で地下水(Ks3)帯水層に接していることにより、浸透水が地下水に移流拡散している。
- ◆ 底面の粘土層が破損し、廃棄物土層が底面で地下水(Ks2)帯水層に接していることにより、浸透水が地下水に移流拡散している。
- ◆ 廃棄物土層を構成する成分のうち、水の流動とともに移動しない物質については廃棄物土を分析し、移動する物質については水質を分析することで重金属等の濃度を把握している。

経年変化グラフについて

- ◆ Ks3の地下水採水地点のうちH24-8(2)は水量が僅かであったため、pHおよびECのみ確認した。H26-S2については、水量が少なく、パージ水を4倍量採ることができず、0.75倍量のパージ後に採水した水で分析を行ったため、今回の結果は参考値として取り扱う。
- ◆ 上記の調査地点において過年度に環境基準を超過した項目(砒素、ふっ素、ほう素、鉛、水銀、1,2-ジクロロエチレン、塩化ビニルモノマー、1,4-ジオキサン)の経年変化を帯水層ごとにグラフ化した。
- ◆ グラフ横軸の始点は、過年度の全調査結果をプロットできるH20.4とした。ただし、No.1はH12.4、H16-No.5はH18.4とした。
- ◆ 定量下限値未満の場合、定量下限値にプロットした。なお、水銀は定量下限値と環境基準値が同じで、検出・不検出の区別ができないことから定量下限値未満の場合、0にプロットした。
- ◆ 平成22年度まで、採水はベラーを用いていたが、井戸ケーシングとの隙間が小さいため、孔内水が攪乱されて井戸の底等の堆積物が巻き上げられ、試料への混入が避けられなかった。このため、平成23年度から、有害物調査検討委員会の意見をもとに、採水方法を水中ポンプに変更するとともに、孔内水量の4倍量程度をパージした後、水質の安定を確認した上で採水することとした。この結果、堆積物が混入しなくなり、堆積物に吸着・含有されているものの、水に溶出しにくく、水の流れとともに下流に流出しにくい物質(砒素、鉛、ダイオキシン類)の濃度は大きく低下した

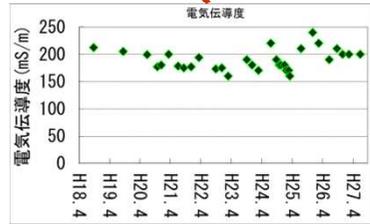
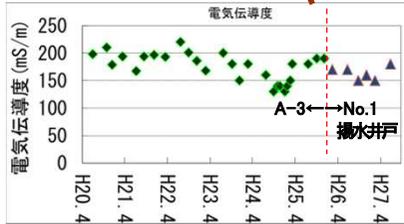
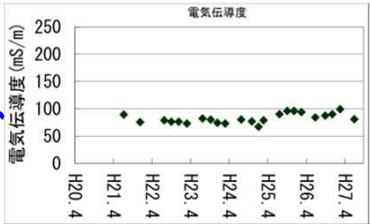
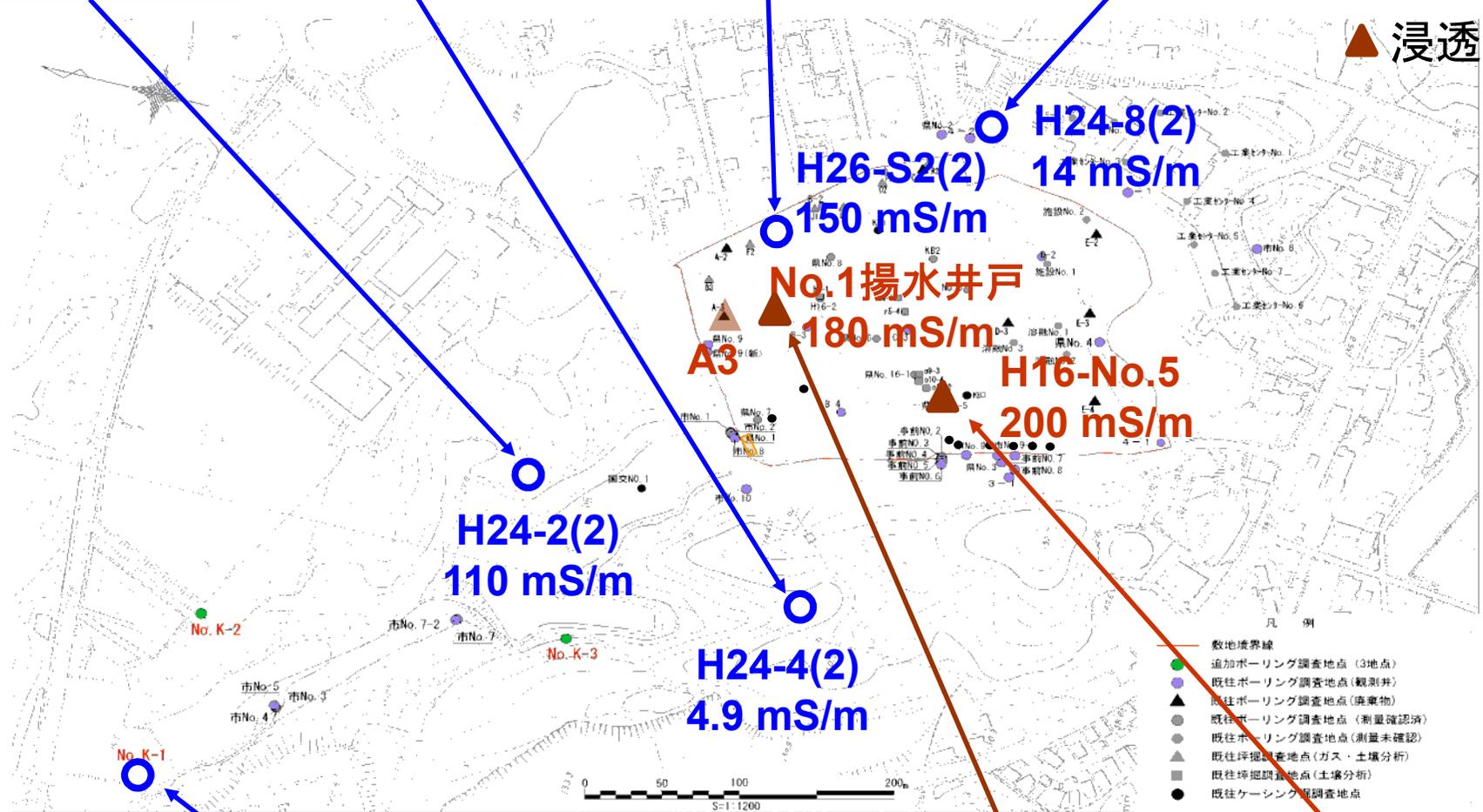
注) 処分場に由来しない土壌粒子にも、砒素、鉛、ダイオキシン類が吸着・含有されている場合がある。

- ◆ 浸透水調査地点のうち、A-3については分析に必要な水量を確保できなくなったため、H26.2.20の調査から、A-3と同じ浸透水井戸で約10m南側にある「No.1揚水井戸」で採取している。また、平成26年度に鉛直遮水壁の施工に伴いH24-S2およびH24-S2(2)を撤去したため、それぞれの代替井戸として同じ地下水帯水層に設置したH26-S2およびH26-S2(2)においてH27.7.6から調査を開始した。



電気伝導度

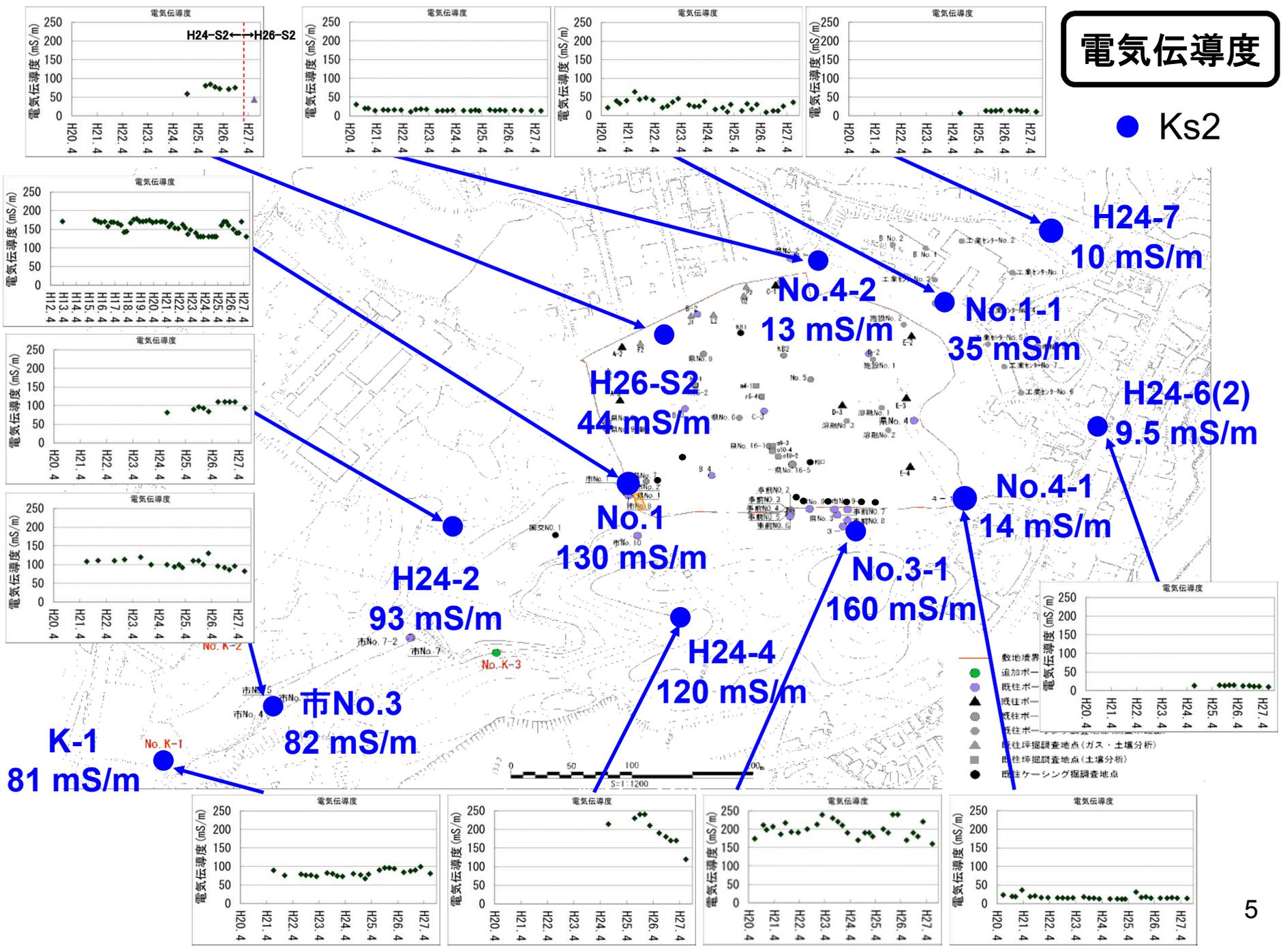
- Ks3
- ▲ 浸透水



K-1
81 mS/m

電気伝導度

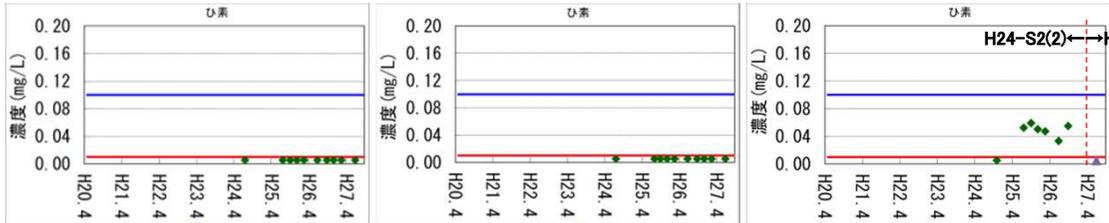
● Ks2



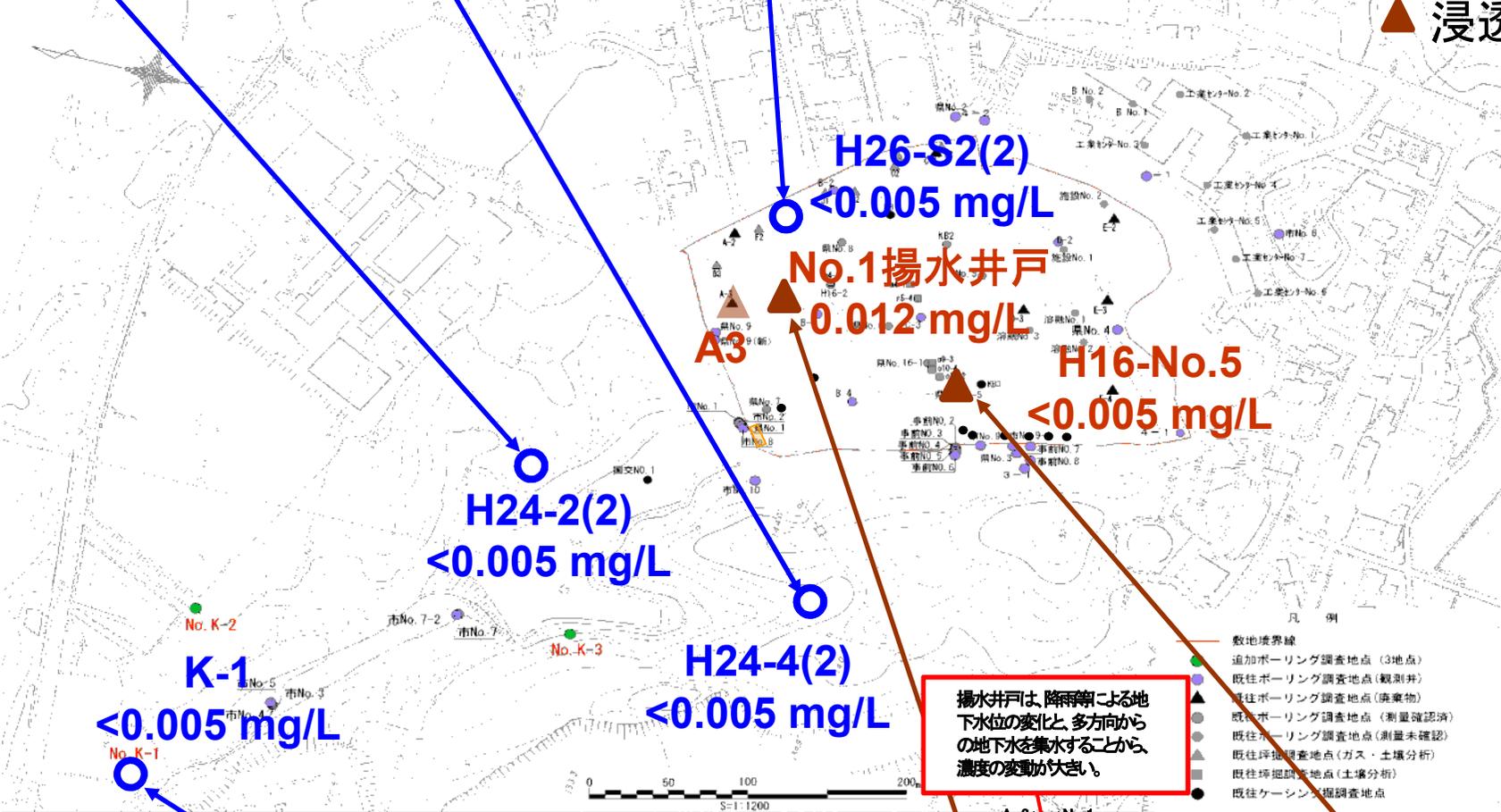
砒素

○ Ks3

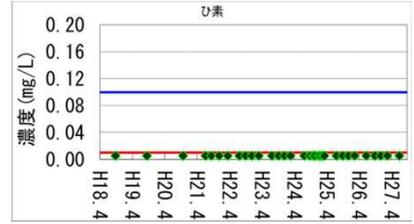
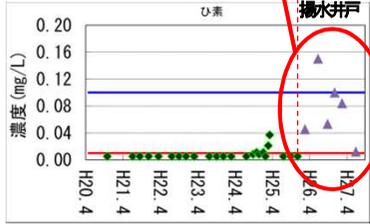
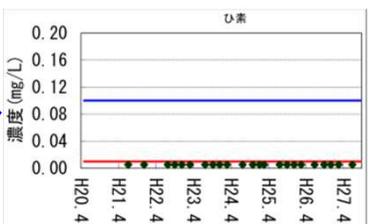
▲ 浸透水



管理型最終処分場
排水基準
環境基準

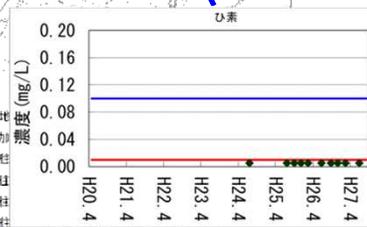
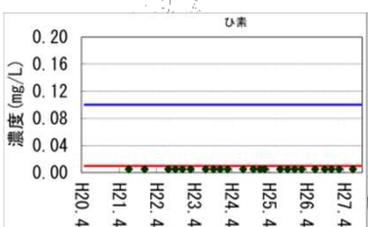
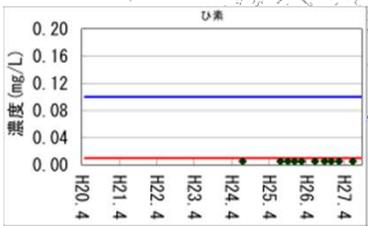
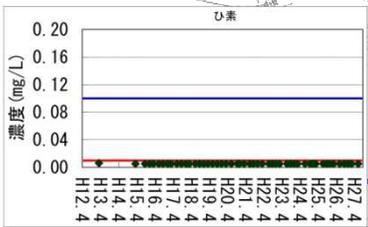
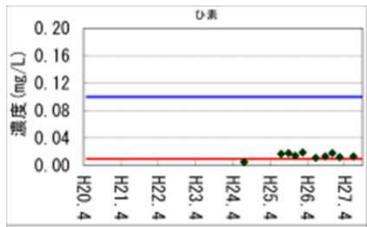
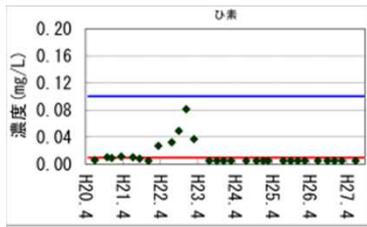
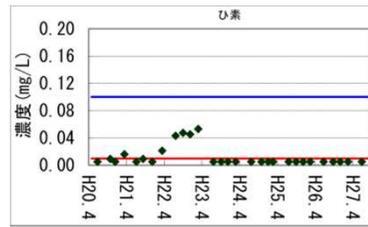
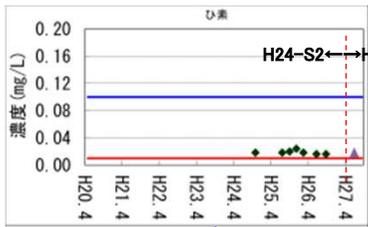


環境基準
0.01 mg/L



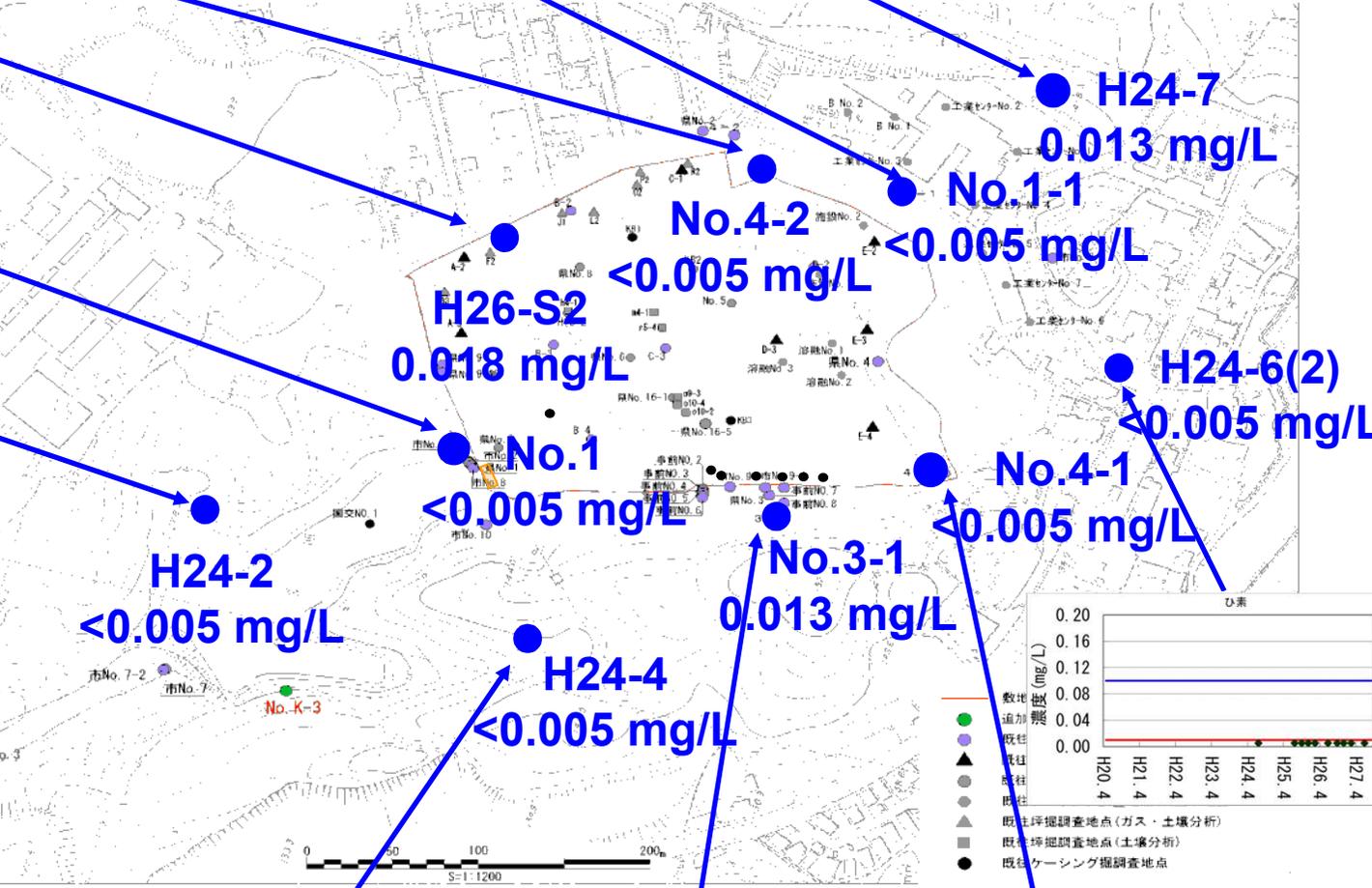
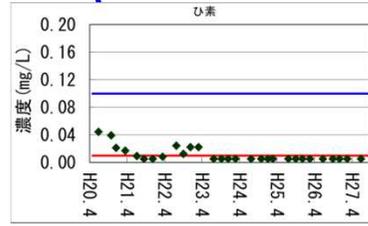
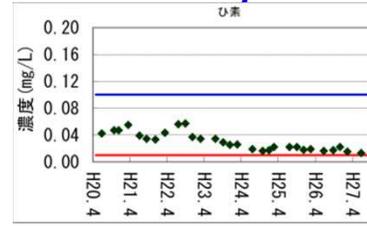
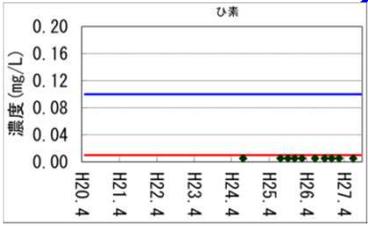
砒素

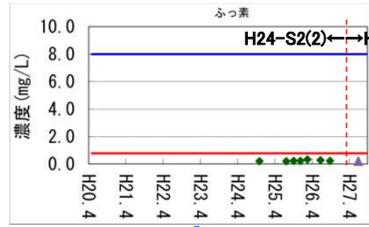
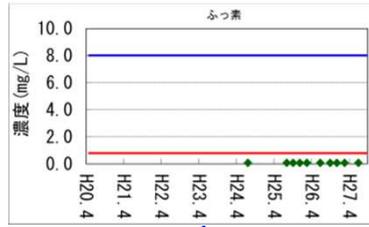
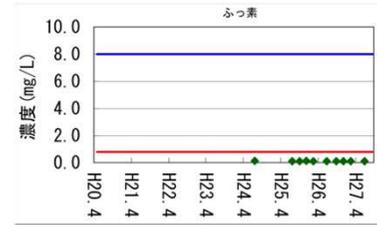
● Ks2



K-1
<0.005 mg/L

環境基準
0.01 mg/L

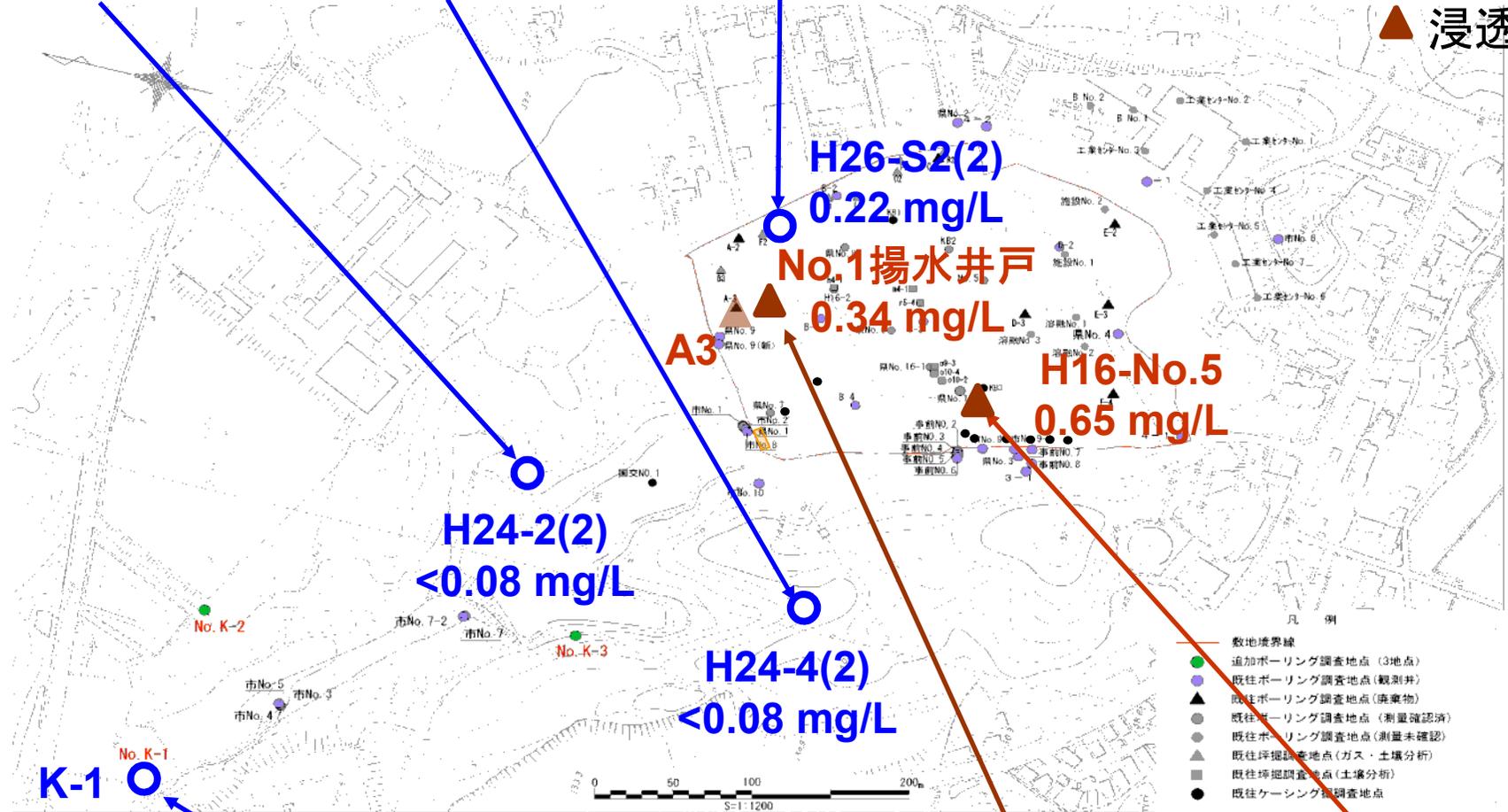




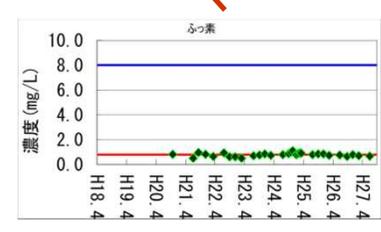
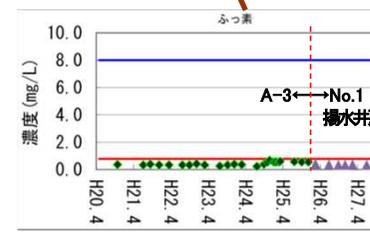
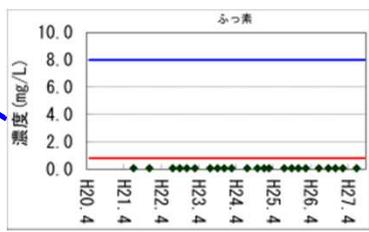
ふっ素

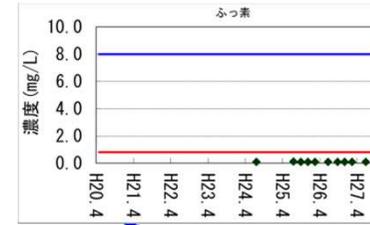
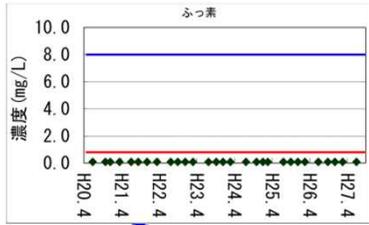
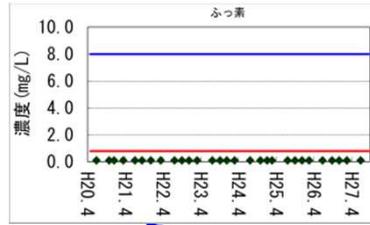
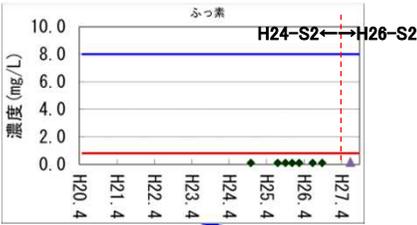
管理型最終処分場
排水基準
環境基準

○ Ks3
▲ 浸透水



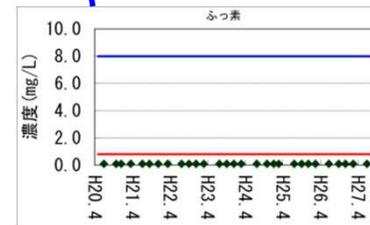
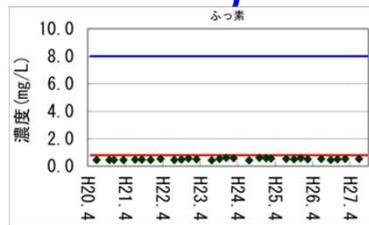
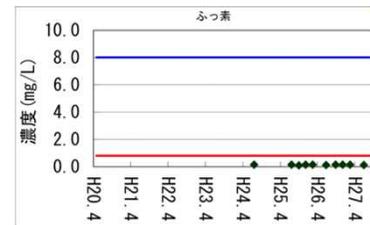
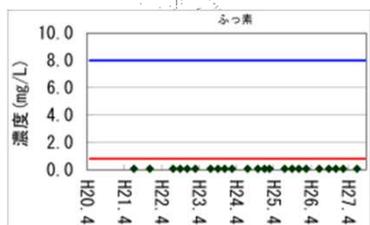
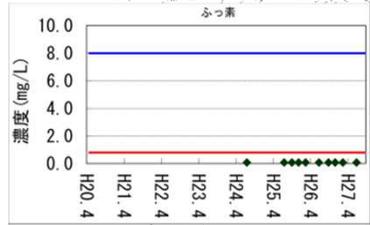
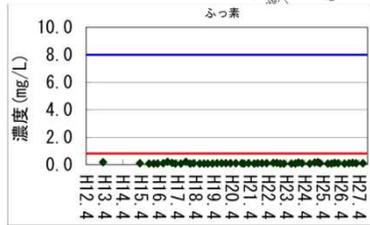
環境基準
0.8 mg/L





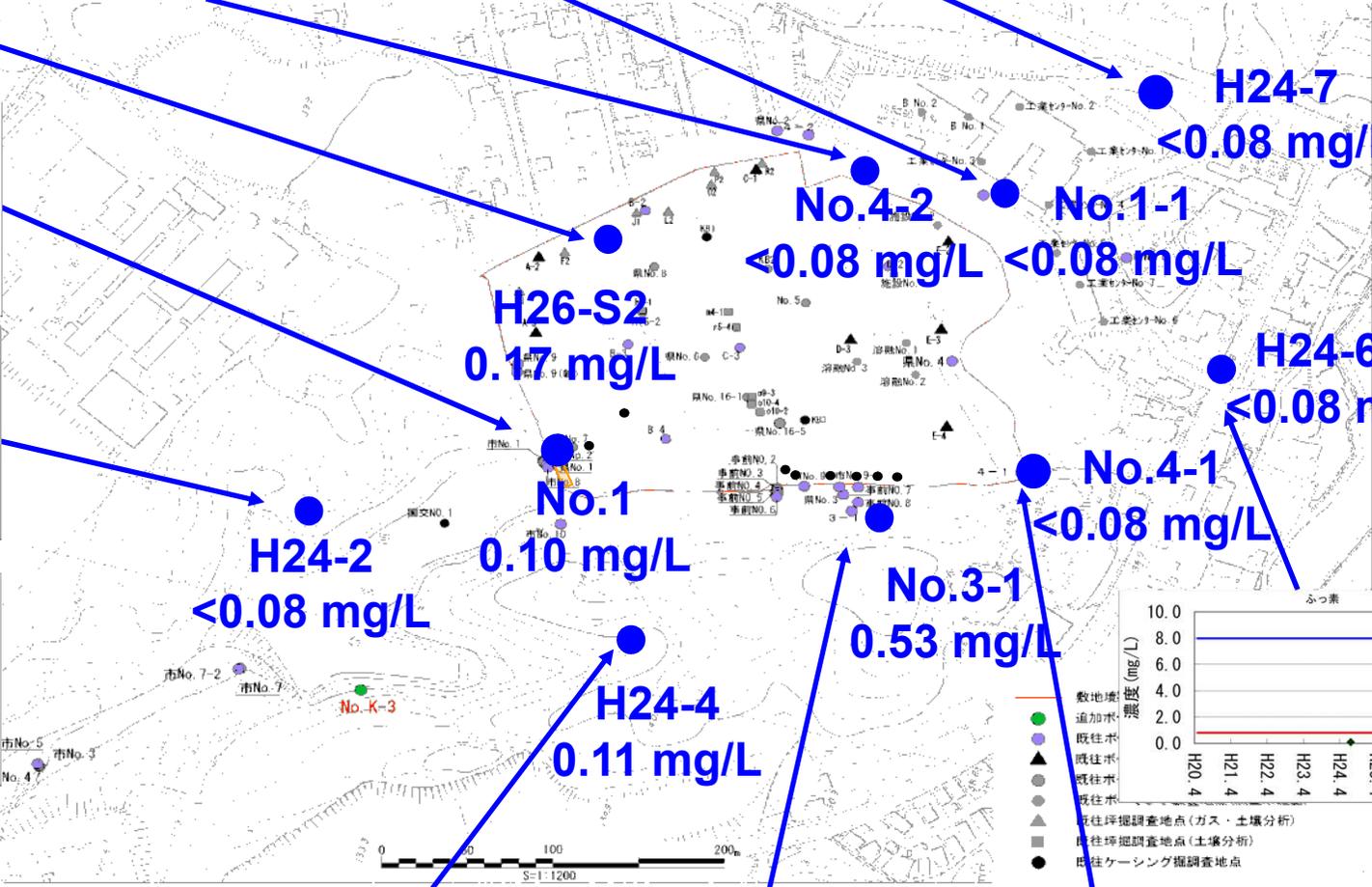
ふっ素

● Ks2

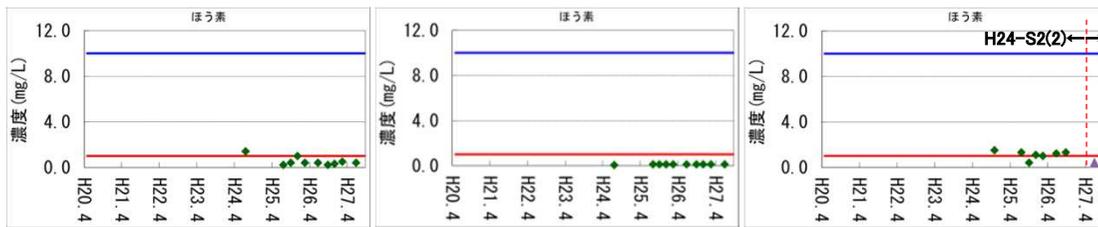


K-1
<0.08 mg/L

環境基準
0.8 mg/L



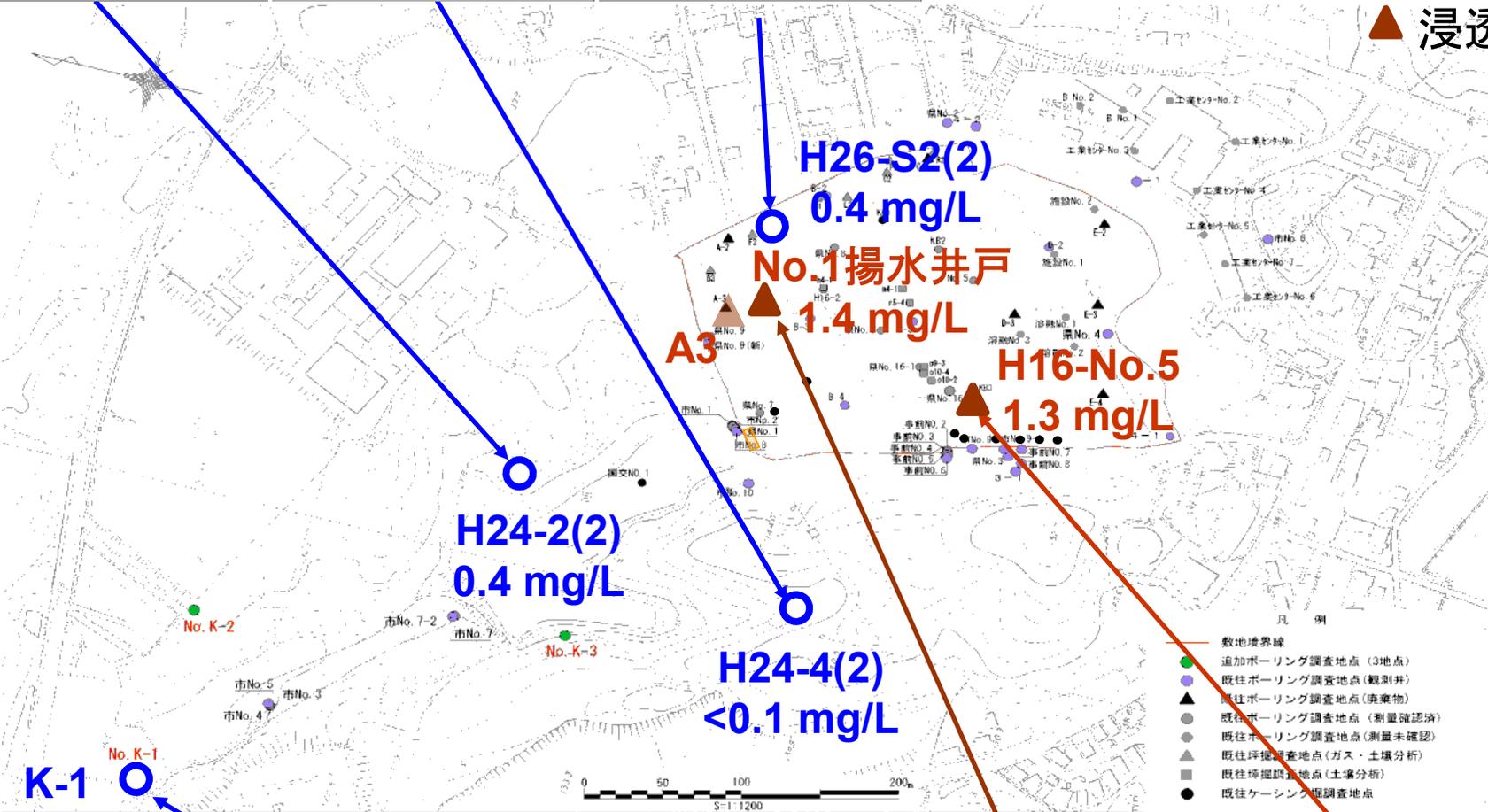
- 敷地境
- 追加水
- 既往水
- 既往水
- 既往水
- 既往水
- ▲ 既往採掘調査地点 (ガス・土壌分析)
- ▲ 既往採掘調査地点 (土壌分析)
- 既往ケーシング掘調査地点



管理型最終処分場
排水基準
環境基準

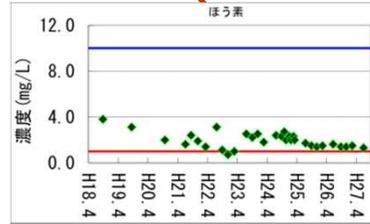
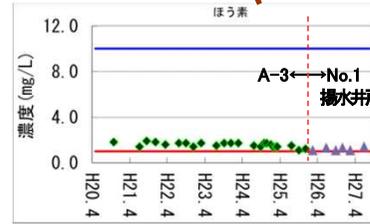
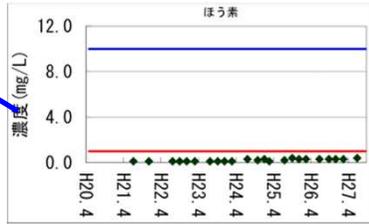
ほう素

○ Ks3
▲ 浸透水



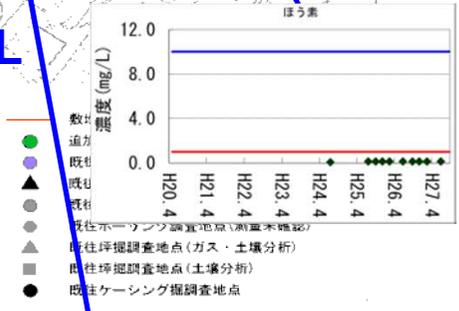
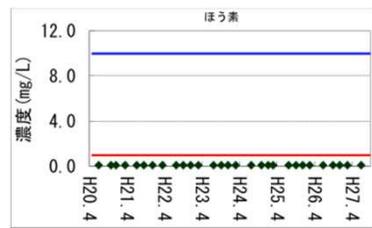
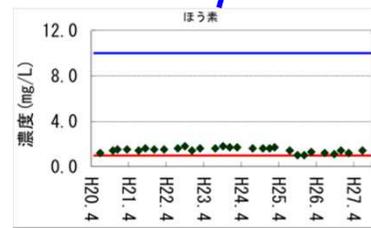
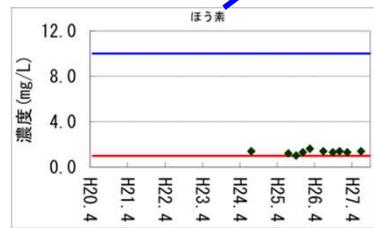
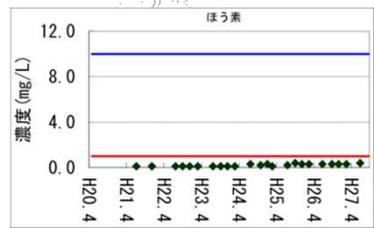
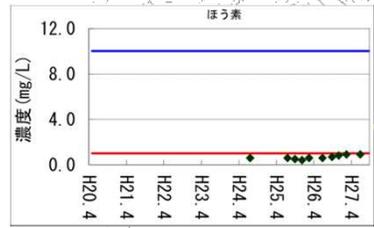
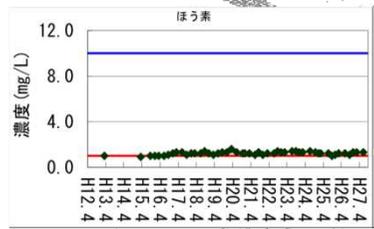
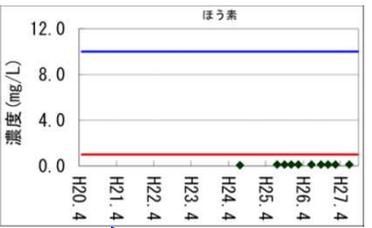
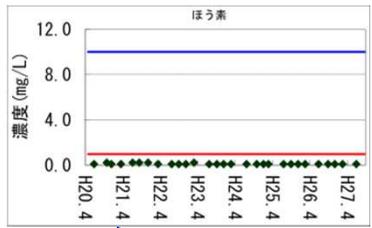
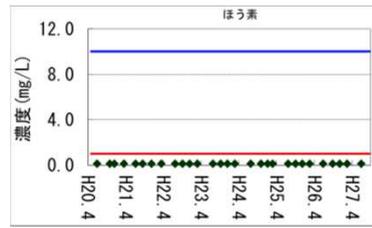
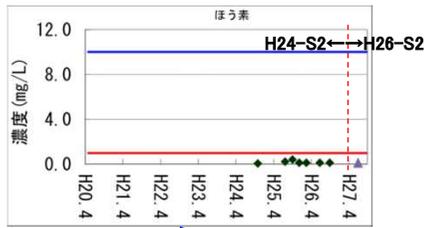
- 凡例
- 数地境界線
 - 追加ボーリング調査地点 (3地点)
 - 既往ボーリング調査地点 (観測井)
 - 既往ボーリング調査地点 (廃棄物)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定確認済)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定未確認)
 - 既往評価調査地点 (ガス・土壌分析)
 - 既往評価調査地点 (土壌分析)
 - 既往ケーシング掘調査地点

環境基準
1 mg/L

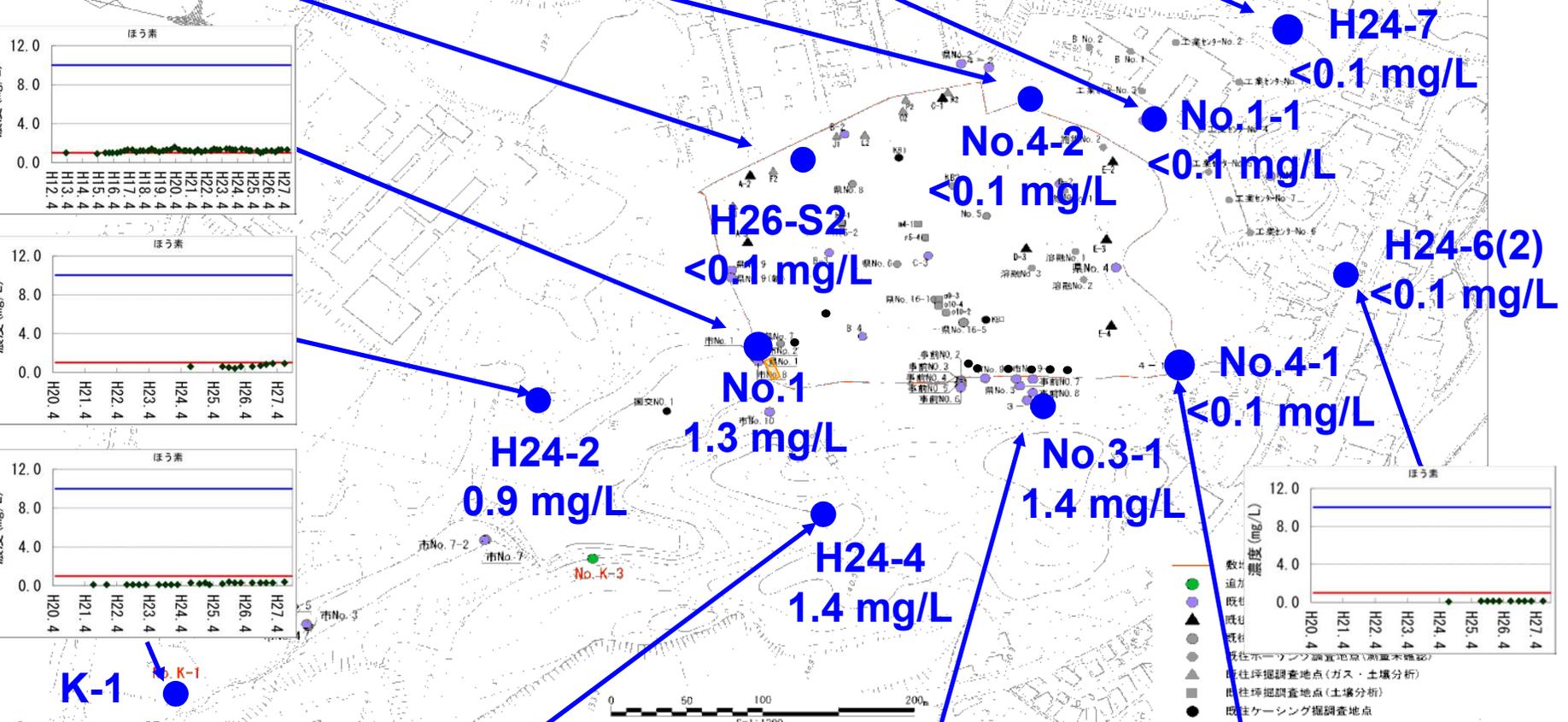


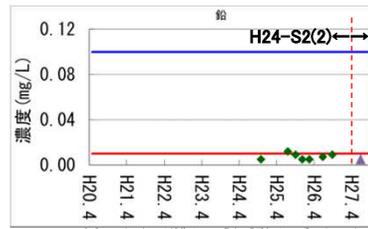
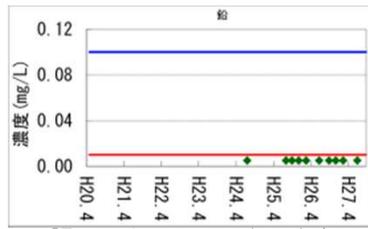
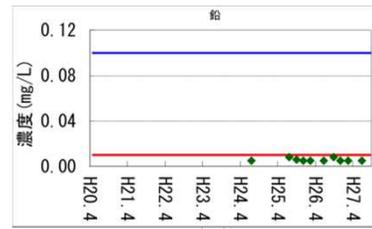
ほう素

● Ks2



環境基準
1 mg/L



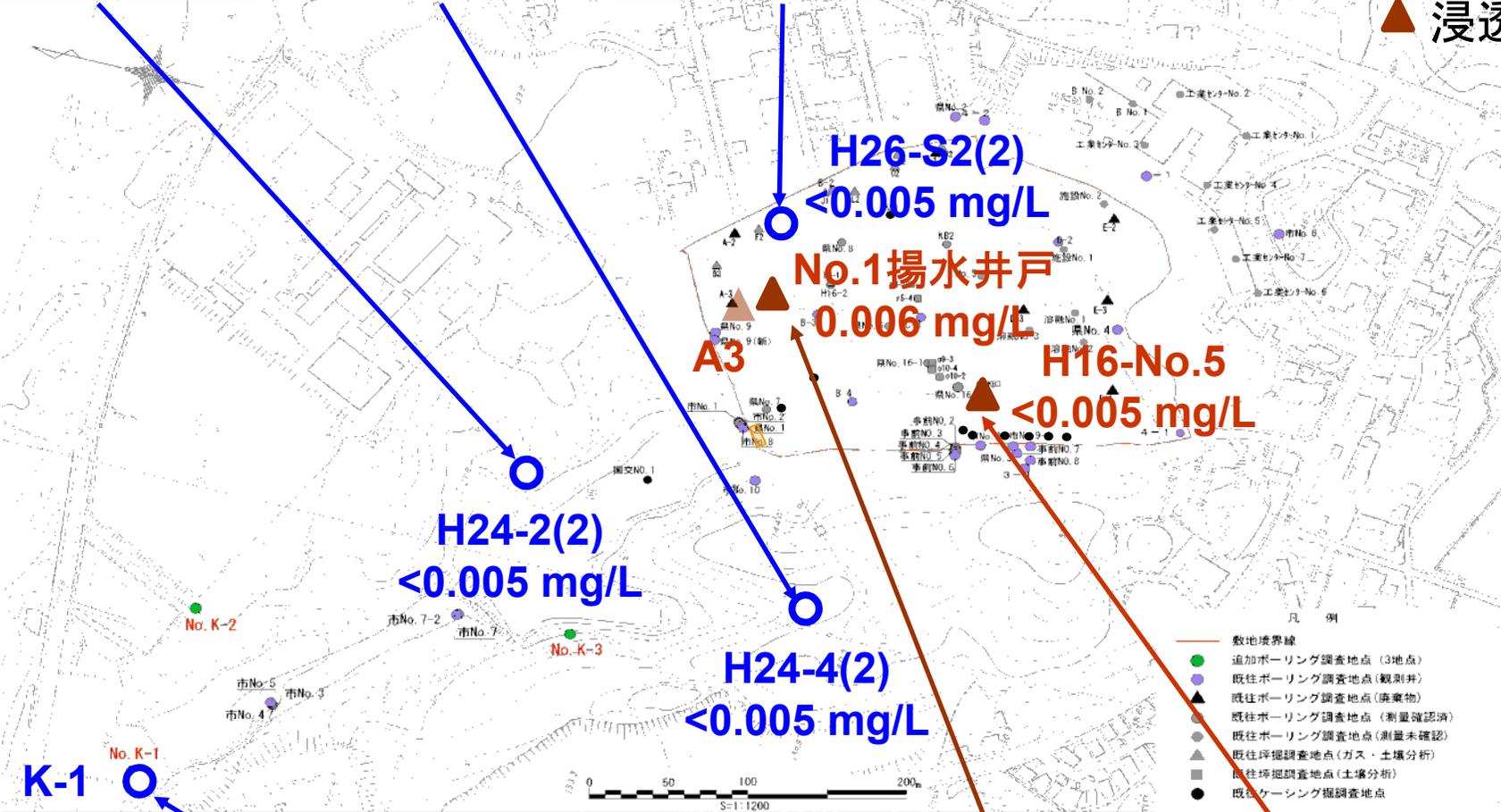


管理型最終処分場
排水基準
環境基準

鉛

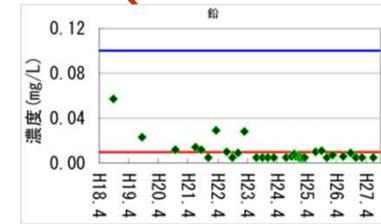
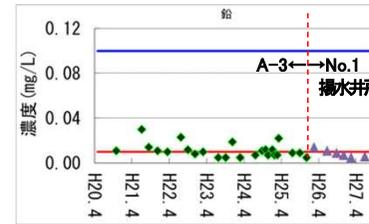
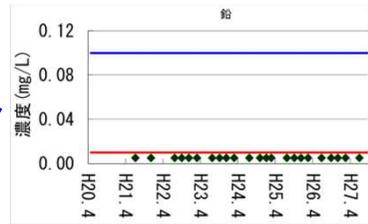
○ Ks3

▲ 浸透水



- 凡例
- 数地境界線
 - 追加ボーリング調査地点 (3地点)
 - 既往ボーリング調査地点 (観測井)
 - 既往ボーリング調査地点 (廃棄物)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定確認済)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定未確認)
 - 既往評価調査地点 (ガス・土壌分析)
 - 既往評価調査地点 (土壌分析)
 - 既往ケーシング掘調査地点

環境基準
0.01 mg/L



水銀

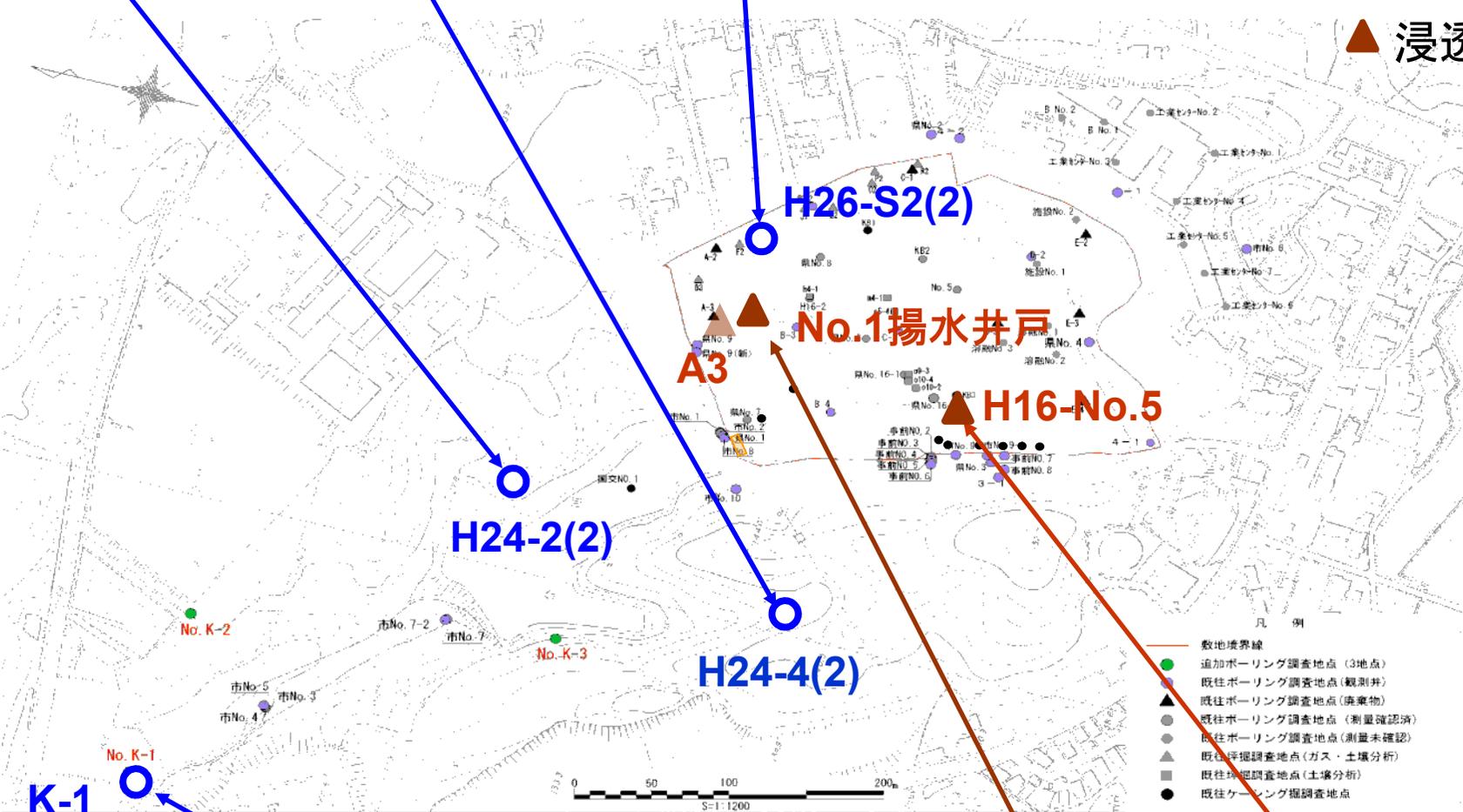
○ Ks3

▲ 浸透水

H24.7~H27.7
<0.0005 mg/L

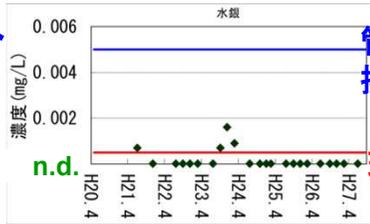
H24.7~H27.7
<0.0005 mg/L

H24.11~H27.7
<0.0005 mg/L



<0.0005 mg/L

環境基準
0.0005 mg/L



管理型最終処分場
排水基準

環境基準

H20.6~H27.7
<0.0005 mg/L

H18.9~H27.7
<0.0005 mg/L

水銀

● Ks2

H24.11~H27.7
<0.0005 mg/L

H20.6~H27.7
<0.0005 mg/L

H20.6~H27.7
<0.0005 mg/L

H24.7~H27.7
<0.0005 mg/L

H13.3~H27.7
<0.0005 mg/L

H24.7~H27.7
<0.0005 mg/L

H26-S2

H24-7

No.4-2

No.1-1

H24-6(2)

No.1

No.3-1

No.4-1

H24-2

H24-4

H24.7~H27.7
<0.0005 mg/L

市No.3
<0.0005 mg/L

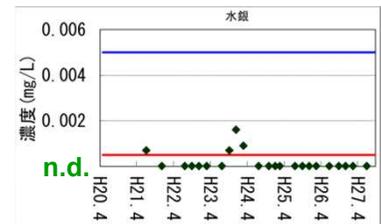
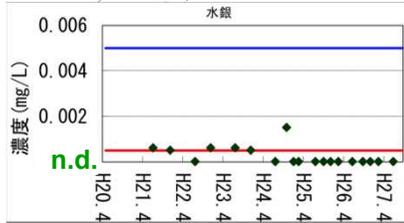
K-1
<0.0005 mg/L

H24.7~H27.7
<0.0005 mg/L

H20.6~H27.7
<0.0005 mg/L

H20.6~H27.7
<0.0005 mg/L

環境基準
0.0005 mg/L



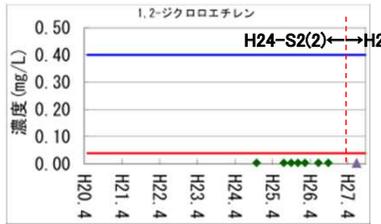
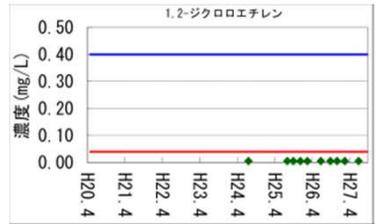
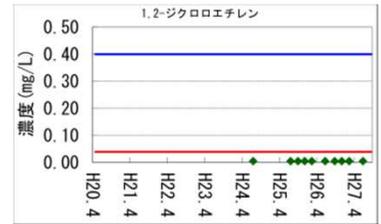
- 凡例
- 数地境界線
 - 追加ボーリング調査地点 (S地)
 - 既往ボーリング調査地点 (観測井)
 - 既往ボーリング調査地点 (廃棄物)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定確認済)
 - 既往ボーリング調査地点 (測定未確認)
 - 既往探掘調査地点 (ガス・土壌分析)
 - 既往探掘調査地点 (土壌分析)
 - 既往ケーシング掘調査地点



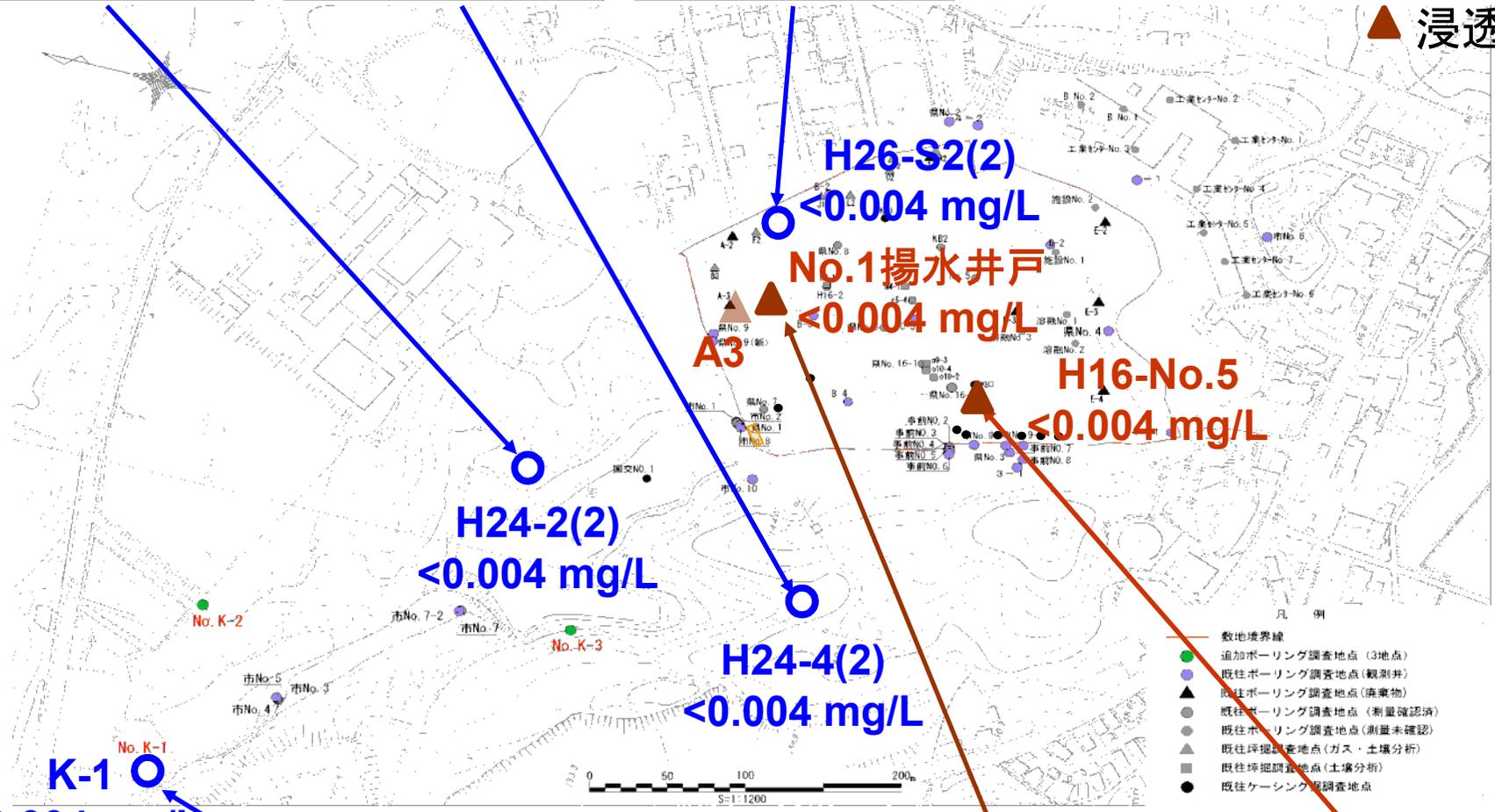
1,2-ジクロロエチレン

○ Ks3

▲ 浸透水

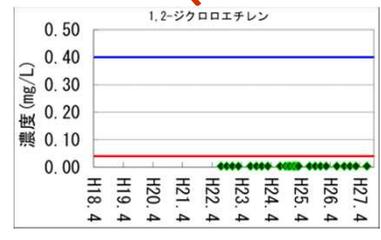
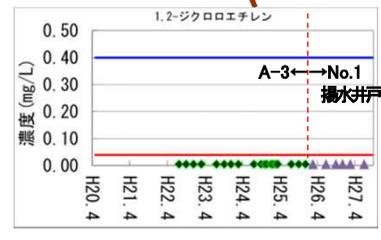
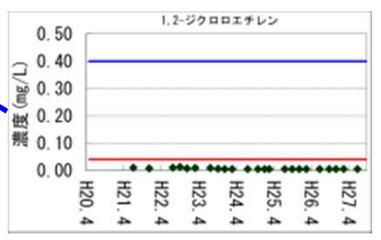


管理型最終処分場
排水基準
環境基準



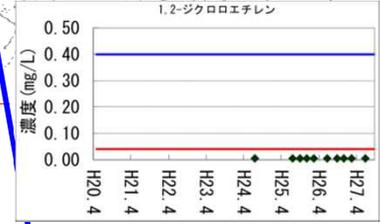
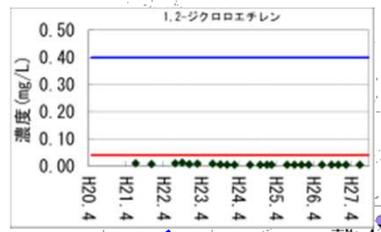
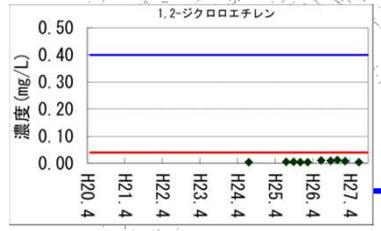
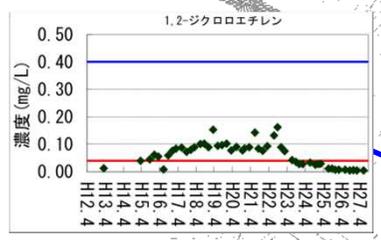
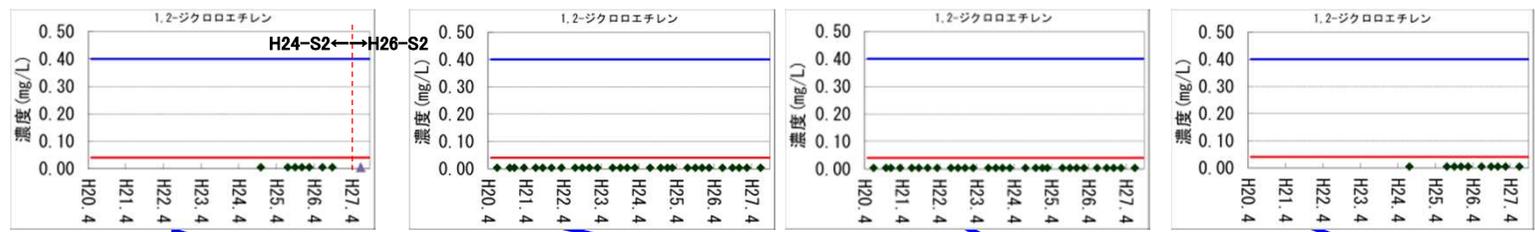
- 数地境界線
- 追加ボーリング調査地点 (3地点)
- 既往ボーリング調査地点 (観測井)
- 既往ボーリング調査地点 (廃棄物)
- 既往ボーリング調査地点 (測定未確認)
- 既往ボーリング調査地点 (ガス・土壌分析)
- 既往探掘調査地点 (土壌分析)
- 既往ケーシング掘調査地点

環境基準
0.04 mg/L

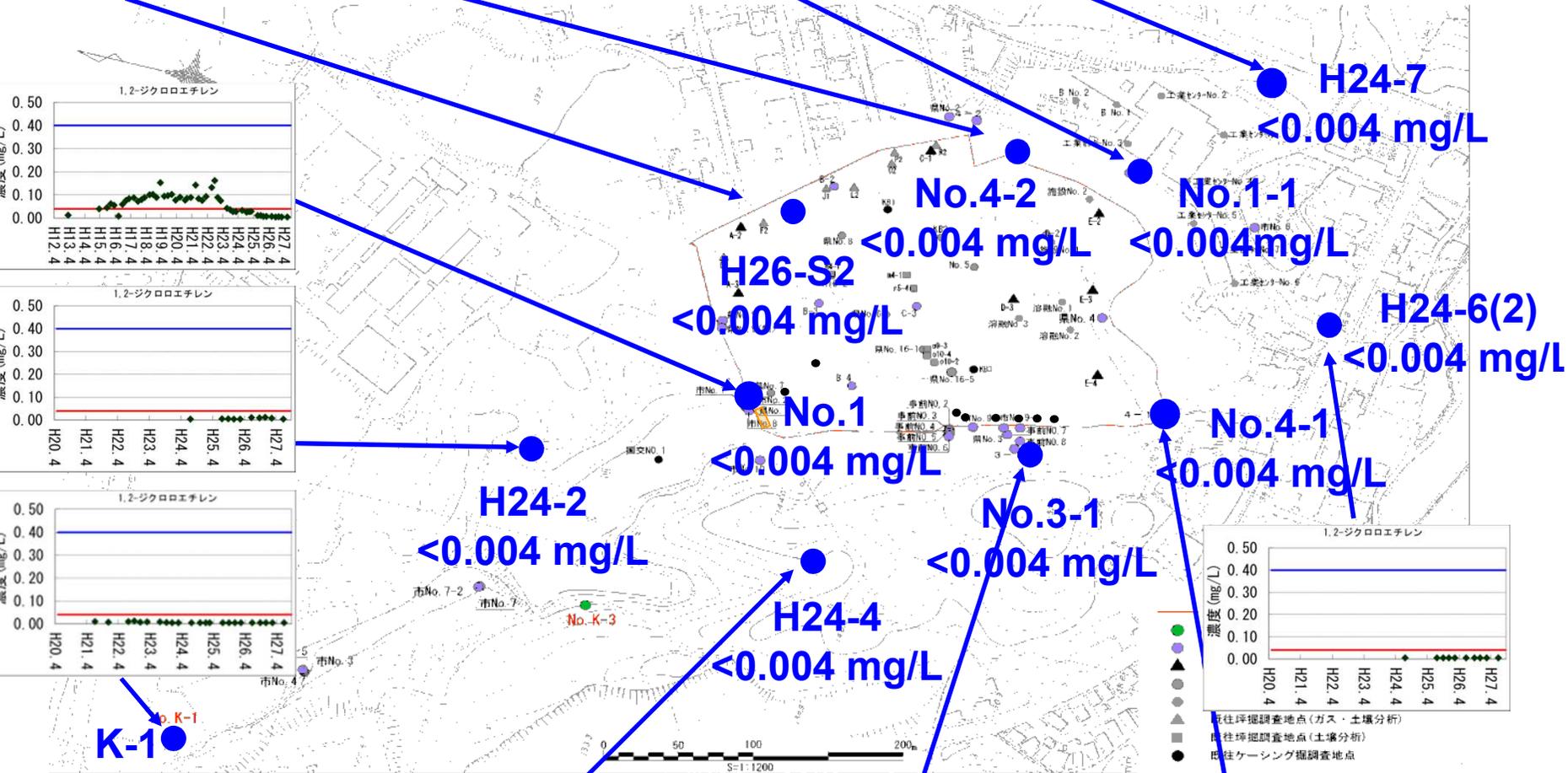


1,2-ジクロロエチレン

● Ks2

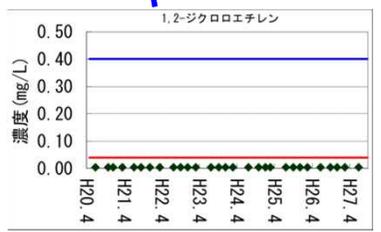
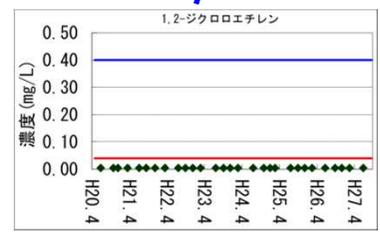
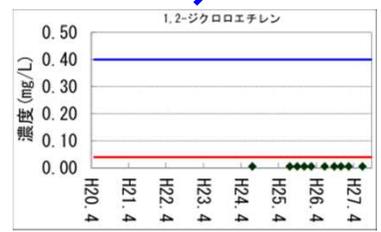


● 寄付採掘調査地点 (ガス・土壌分析)
 ▲ 既往採掘調査地点 (土壌分析)
 ● 既往ケーシング掘調査地点



K-1 ● $< 0.004 \text{ mg/L}$

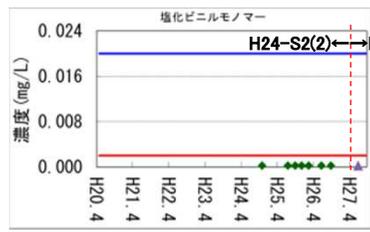
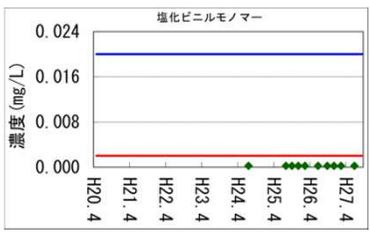
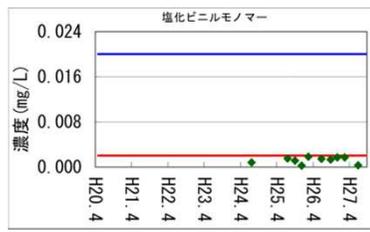
環境基準
0.04 mg/L



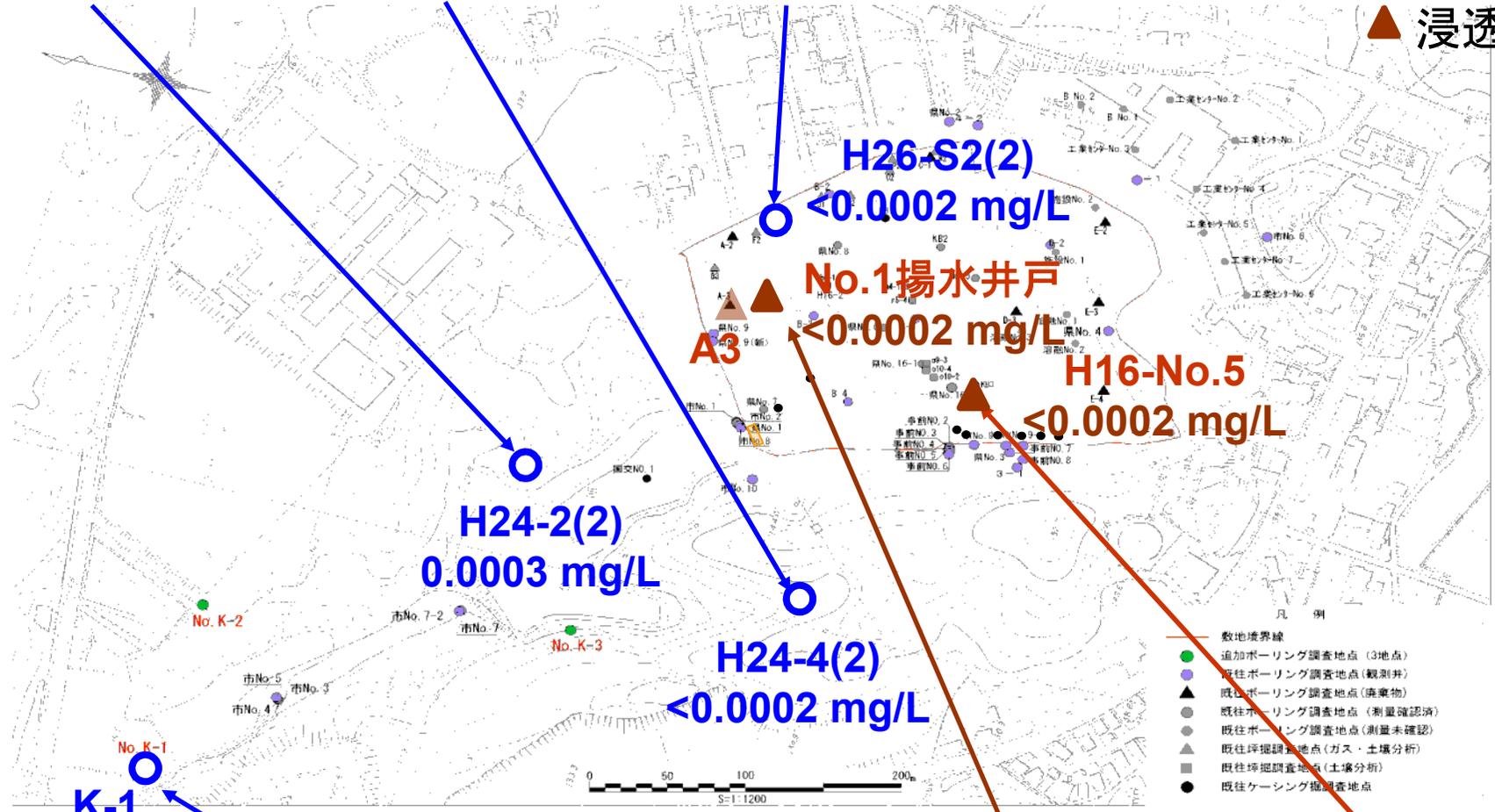
塩化ビニルモノマー

○ Ks3

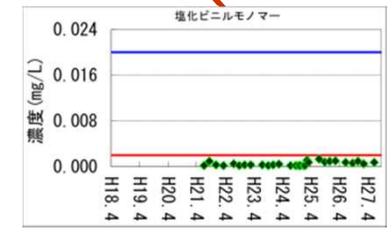
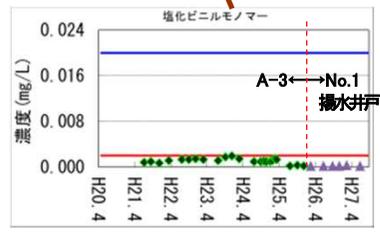
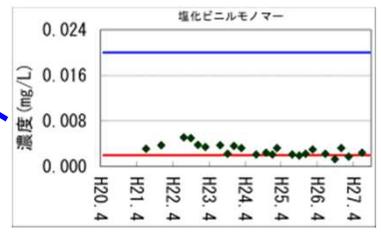
▲ 浸透水



管理型最終処分場
排水基準
環境基準

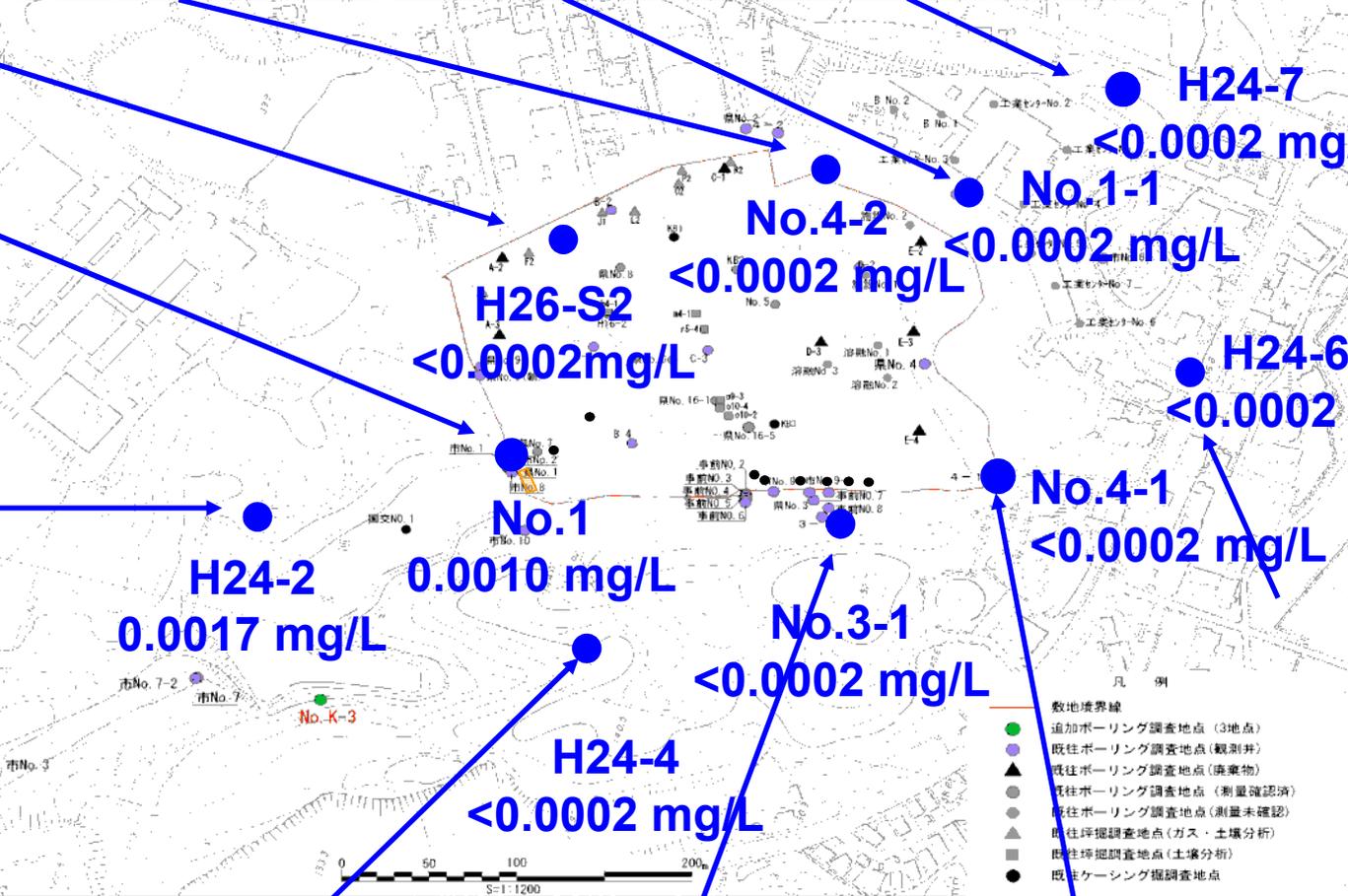
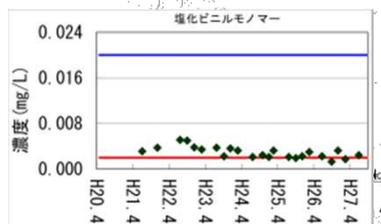
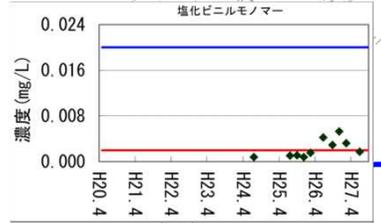
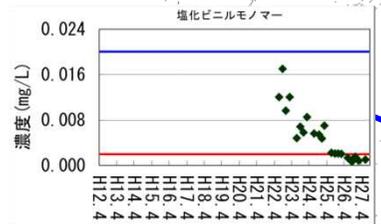
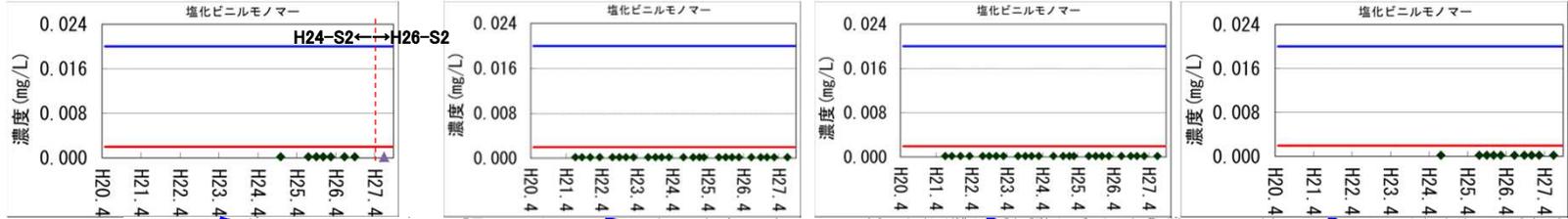


環境基準
0.002 mg/L



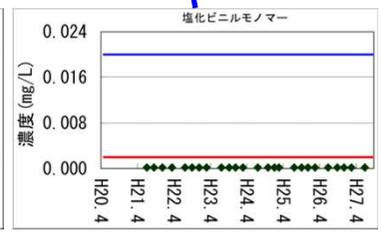
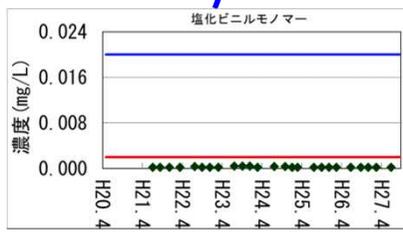
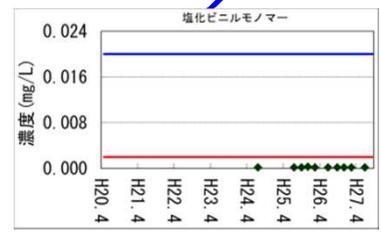
塩化ビニルモノマー

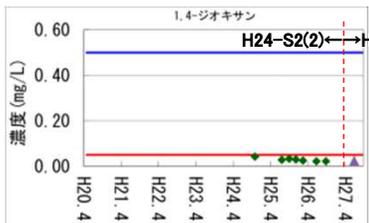
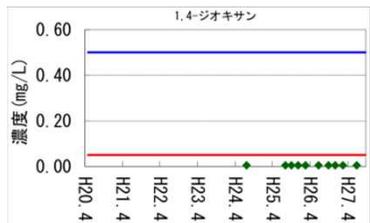
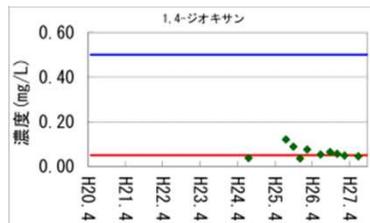
● Ks2



- 敷地境界線
- 追加ボーリング調査地点 (3地点)
- 既往ボーリング調査地点 (観測井)
- 既往ボーリング調査地点 (廃棄物)
- 既往ボーリング調査地点 (測量確認済)
- 既往ボーリング調査地点 (測量未確認)
- 既往探掘調査地点 (ガス・土壌分析)
- 既往探掘調査地点 (土壌分析)
- 既往ケーシング掘調査地点

環境基準
0.002 mg/L





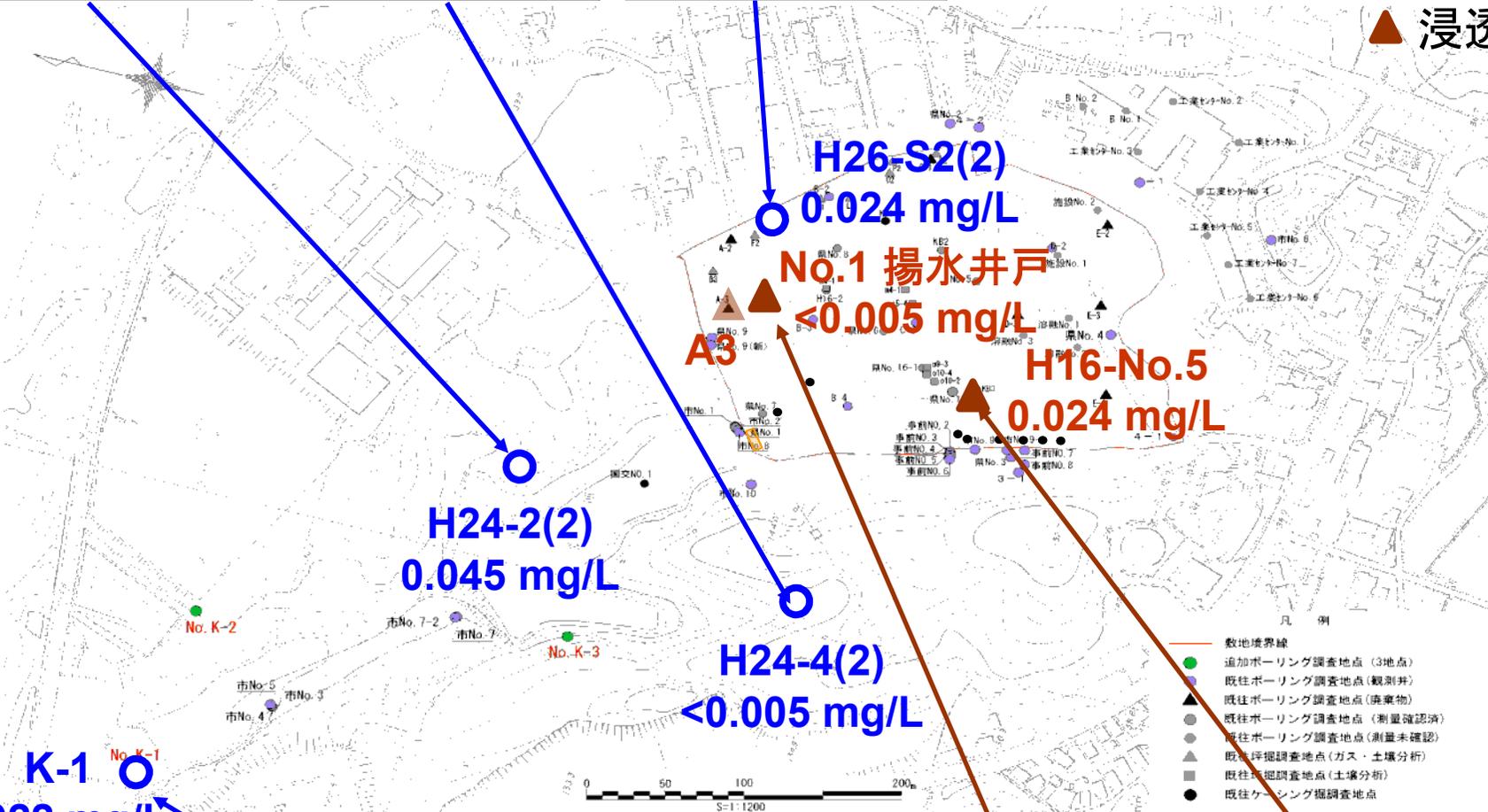
1,4-ジオキサン

○ Ks3

▲ 浸透水

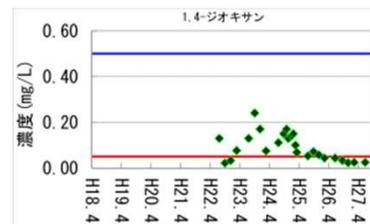
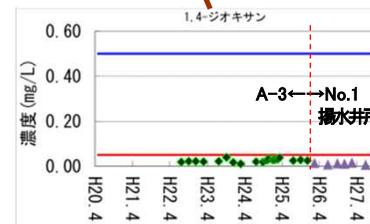
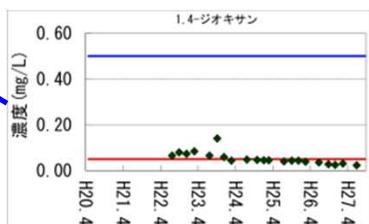
管理型最終処分場
排水基準

環境基準



- 凡例
- 数地境界線
 - 追加ボーリング調査地点 (3地点)
 - 既往ボーリング調査地点 (観測井)
 - 既往ボーリング調査地点 (廃棄物)
 - 既往ボーリング調査地点 (測量確認済)
 - 既往ボーリング調査地点 (測量未確認)
 - 既往評価調査地点 (ガス・土壌分析)
 - 既往評価調査地点 (土壌分析)
 - 既往ケーシング掘調査地点

環境基準
0.05 mg/L



調査結果

BOD・COD

- 廃棄物処理法で定める安定型最終処分場の浸透水の維持管理基準超過地点

【浸透水】:なし

砒素

- 地下水環境基準超過地点

【浸透水】:No.1揚水井戸

【地下水(Ks3)】:なし

【地下水(Ks2)】:H24-7、No.3-1、H26-S2

- これまで検出されていた3地点(H24-7、H26-S2(H24-S2)、No.3-1)については概ね横ばいで推移しており、大きな変化は見られない。

- H26-S2(2)(H24-S2(2))については今回不検出となった。今後もモニタリングを重ね、結果を注視していく。

- No.1揚水井戸では、今回環境基準の1.2倍程度で前回(H27.2)の結果より低下した。なお、この井戸は揚水井戸であり、地下水位の変化の影響を受けやすく、かつ、多方向から集水しているため、濃度の変動が大きい。この浸透水については、浸透水処理施設で処理している。

ふっ素

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 浸透水および地下水ともにほぼ横ばいで推移しており、大きな変化は見られない。

ほう素

- 地下水環境基準超過地点

【浸透水】:H16-No.5、No.1揚水井戸

【地下水(Ks3)】:なし

【地下水(Ks2)】:No.1、No.3-1、H24-4

- 浸透水は経年的に見ると低下傾向にある。

- Ks3地下水のH26-S2(2)については、濃度が低下し、環境基準以下となった。今後もモニタリングを重ね、結果を注視していく。

- その他の地下水は経年的に見るとほぼ変化なく推移している。環境基準値を超過している地点もあるため、今後もモニタリングを重ね、結果を注視していく。

鉛

- 地下水環境基準超過地点

【浸透水】:なし

【地下水(Ks3)】:なし

【地下水(Ks2)】:なし

- No.1揚水井戸を除いて不検出であった。

水銀

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 調査した全地点で不検出であった。

1, 2-ジクロロエチレン

- 地下水環境基準超過地点 なし
- 調査した全地点で不検出であった。

塩化ビニルモノマー

- 地下水環境基準超過地点
【浸透水】【地下水(Ks3)】:なし
【地下水(Ks2)】:K-1
- Ks2層のK-1については、0.0024 mg/Lと、再びわずかに環境基準を超過した。
- H24-2については、H26年7月以降環境基準値を超過していたが、環境基準以下となった。このように、H26年度に入って、濃度が上昇し、H27年度に下降する傾向は電気伝導度、1, 2-ジクロロエチレン、1, 4-ジオキサンでも見られることから、上流からの汚染水塊がこの井戸近辺を通過したためと考えられる。
- H24-2、K-1については、今後も動向を注視していく。

1, 4-ジオキサン

【浸透水】:なし

【地下水(Ks3)】:なし

【地下水(Ks2)】:なし

- 今回、全地点で環境基準を下回った。変動があるが、経年的に見て低下傾向にある。
- H24-2(2) (Ks3層)については、環境基準の90%値であり今後も注視する必要があるが、H25.7に環境基準を超過して以降、順調に低下している。

ダイオキシン類

- 分析中です。(結果が判明次第、みなさまへ通知します。)

経堂池の水質等

項目	単位	H22. 5. 31	H23. 5. 26	H24. 6. 29	H25. 8. 8	H25. 10. 18	H25. 12. 5	H26. 2. 25	H26. 7. 17	H26. 10. 17	H26. 12. 5	H27. 3. 2	H27. 7. 10	農業用水基準
pH(20℃)	20℃	7.6	7.5	7.8	7.0	7.0		9.0	7.6	7.4	7.6	8.1	8.0	6.0~7.5
BOD	mg/L	1.6	3.0	4.2	5.5	1.6		4.0	3.5	2.4	2.2	5.5	2.9	
COD	mg/L	7.5	7.7	7.1	10	8.5		15	11	6.0	6.8	9.1	7.4	6
SS	mg/L	7	8	7	7.4	8.5		8.9	4.9	31	24	23	9.5	100
鉛	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
ほう素	mg/L	0.2	0.2	0.2	<0.1	<0.1		0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
ふっ素	mg/L	0.09	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08		0.10	0.11	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	
砒素	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	
塩化ビニルモノマー	mg/L				<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
電気伝導率	mS/m	39	34.1	32	18	41		53	32	23	27	26	30	30
全窒素	mg/L	0.75	0.64	1.04	0.61	0.35		4.22	0.65	0.70	0.57	0.96	0.78	1
アンモニア性窒素	mg/L				<0.05	<0.05		2.88	<0.05	0.06	<0.05	<0.05	<0.05	
硝酸性及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.05	0.026	0.02					<0.01	0.07	0.08	0.12	0.10	
全りん	mg/L	0.034	0.05	0.065					<0.05	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	
りん酸態りん	mg/L								<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
銅	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02
亜鉛	mg/L	0.02	<0.05	0.01	<0.05	<0.05		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
全蒸発残留物	mg/L				130	270		310	210	180	150	180	190	
塩化物イオン	mg/L				6.4	6.4		35	9.9	4.0	5.8	6.1	5.3	
備考	栗東市調査			一面にヒシが繁茂		国道バイパス工事に伴う池の水抜きのため(H25.10末頃より)	水位が未回復(1.2m)。常時の半分程度。工事により池の面積が減少	一面にヒシが繁茂	10/13に台風19号が通過	前日(12/4)に降雨多	藻類発生あり 前日に降雨あり	梅雨により高水位 ヒシは見られない		

農業用水基準：農林水産省が学識経験者の意見も取り入れて、昭和45年3月に定めた基準で、法的拘束力はないが、水稻の正常な生育のために望ましいかんがい用水の指標として利用されている。

浸透水および地下水のモニタリング調査（平成27年度第1回）結果一覧

試料名	場内浸透水		Ks3層を含む地下水					Ks2層を含む地下水					地下水確認調査(Ks2層)					経堂池		地下水環境基準	安定型最終処分場の浸透水の基準	農業用水基準	
	H16-No.5	No.1揚水井戸	H24-8(2)	H26-S2(2)	H24-2(2)	H24-4(2)	H24-7	H24-6(2)	H26-S2	No.1	No.3-1	H24-2	H24-4	県No.K-1	No.4-1	No.4-2	No.1-1	市No.3	中心部				
調査地点	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.6	H27.7.10			
採水年月日	15:28	11:00	15:15	11:23	10:54	10:39	10:29	13:29	13:30	13:05	14:42	12:18	12:12	15:48	15:21	14:54	11:53	14:05	10:15				
採水時刻	21.0	22.0	22.5	22.0	19.5	20.8	23.5	22.5	22.0	22.0	20.0	19.5	20.8	20.0	22.2	22.5	24.5	19.5	29.0				
現場測定項目	気温	22.4	20.4	15.0	20.7	16.2	14.6	16.2	18.4	20.2	21.4	20.9	17.1	20.2	15.7	16.8	16.9	16.9	15.7	24.3			
	水温	22.80	18.93	5.18	10.7	15.55	5.75	9.40	9.19	19.35	11.20	13.11	26.10	20.55	-	19.52	14.85	14.82	-	中層:0.9m			
	採水深度(GLより)	7.2	7.1	5.8	7.0	6.0	5.2	6.4	5.8	7.2	6.6	7.3	6.3	7.3	5.6	5.8	6.2	5.8	6.6	8.0			
分析項目	pH	11	3.2	-	1.4	1.4	<0.5	<0.5	<0.5	3.1	1.2	2.0	0.8	2.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	-	2.9			
	BOD	20	11	-	17	9.0	0.7	4.0	0.6	7.6	14	11	6.3	8.1	9.0	0.7	1.0	2.0	-	7.4			
	COD	12	7.3	-	5.3	<1.0	3.0	<1.0	20	18	38	11	6.0	10	11	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	9.5			
	SS	200	180	14	150	110	4.9	10	9.5	44	130	160	93	120	81	14	13	35	82	30			
	EC	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	0.003以下	0.01以下	
	カドミウム	<0.005	0.012	-	<0.005	<0.005	<0.005	0.013	<0.005	0.018	<0.005	0.013	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	-	<0.005	0.01以下	0.01以下	0.05以下
	砒素	0.65	0.34	-	0.22	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.17	0.10	0.53	<0.08	0.11	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	-	<0.08	0.8以下	-	
	ふっ素	1.3	1.4	-	0.4	0.4	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1.3	1.4	0.9	1.4	0.4	<0.1	<0.1	<0.1	-	<0.1	1以下	-	
	ほう素	<0.005	0.006	-	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	-	<0.005	0.01以下	0.01以下	
	鉛	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	0.0005以下	0.0005以下
	総水銀	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	不検出	不検出
	P.C.B	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	0.01以下*	0.03以下
	トリス-1,2-ジクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	-	0.01以下	0.01以下
	テトラクロロエチレン	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	0.1以下	0.1以下
	1,1-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	-	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	-	<0.004	0.04以下	0.04以下
	1,2-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	<0.002	-	-
	トリス-1,2-ジクロロエチレン	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	0.01以下	0.01以下
	ベンゼン	0.0007	<0.0002	-	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.001	<0.0002	0.0017	<0.0002	0.0024	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	<0.0002	0.002以下	0.002以下
	塩化ビニルモノマー	0.024	<0.005	-	0.024	0.045	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.025	0.011	0.016	0.016	0.022	<0.005	<0.005	<0.005	-	<0.005	0.05以下	0.05以下	
	1,4-ジブチル	ダイオキシン類	DE-TEQ/L																			1以下	1以下
	鉄	2.8	1.0	-	0.31	0.23	0.11	4.5	0.56	2.5	18	3.1	1.3	0.95	13	0.06	0.15	0.08	-	-	-	-	
	マンガン	0.27	0.32	-	1.3	2.3	<0.01	0.37	0.02	0.73	2.2	0.60	0.22	3.3	0.58	<0.01	0.08	0.01	-	-	-	-	
	全窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.78	-	1以下
	アモニウム窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.05	-	-
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	10以下	-
	全りん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.05	-	-
	りん酸態りん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.05	-	-
銅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.01	-	0.02以下	
亜鉛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.05	-	0.5以下	
塩化物イオン	69	30	7.3	85	230	2.2	0.8	1.4	22	90	71	81	62	110	5.7	7.6	14	70	5.3	-	-		
全蒸発残留物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	190	-	-	